

第1章 計画の概要

1 計画策定の背景と目的

今日のわが国の状況は、高度情報化・国際化が進んでいる一方、少子高齢化、人口の減少、国内外における景気の低迷による国や地方の財政状況の悪化なども同時に進行しています。

このような社会情勢の変化の中、各個人一人ひとりのニーズが多様化、複雑化し、図書館を取り巻く環境も大きく変わってきています。

図書館は、いままで市民の日常生活の課題解決を支援する施設として取り組んできましたが、これからは、時代の変化にあった幅広いサービスの提供、より高度な専門性が求められており、地域の情報拠点・生涯学習の拠点としての重要性も増しています。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、被災者の方々が避難生活を送る中で、図書等を読むことで癒されるといった報道もあることから、図書館が果たす役割が見つめ直されてきています。

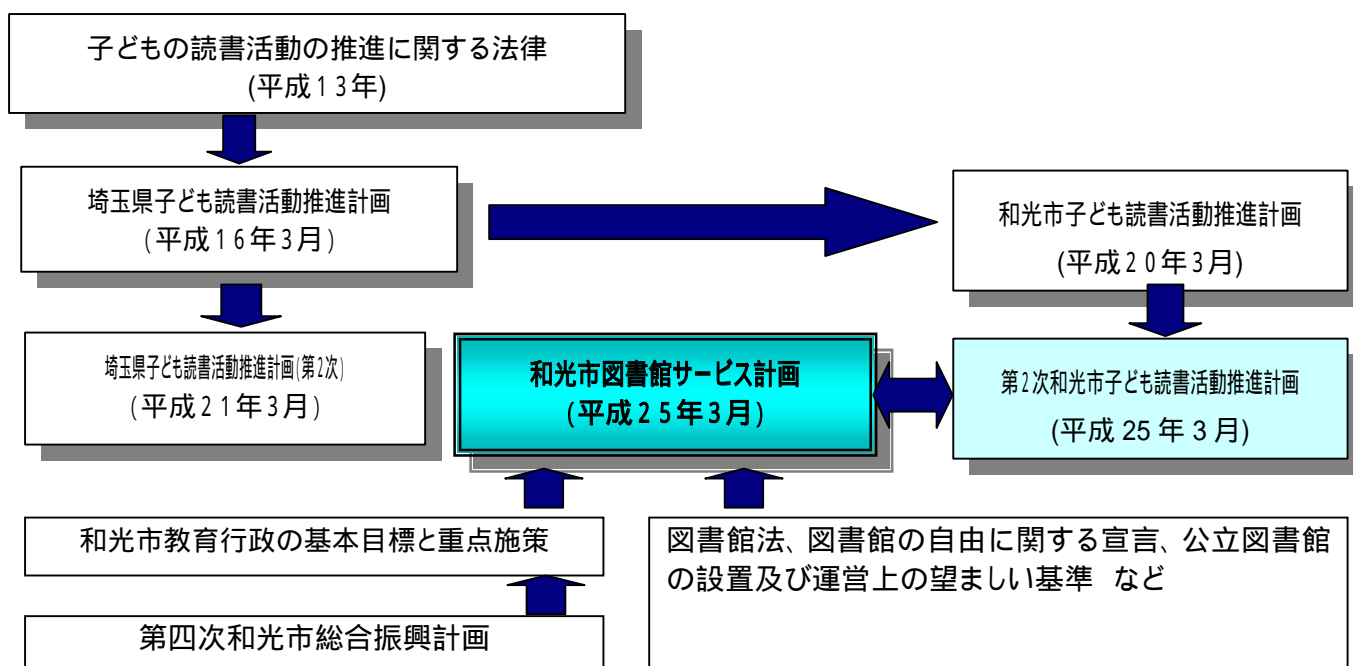
他方では、行政改革に伴う指定管理者制度等の導入をしている公共図書館も見られることから、このような新しい動きに対して、どのように対応すべきかといったことも図書館に課せられている課題です。

今回の『和光市図書館サービス計画』については、このような流れを受け、「図書館法」、「図書館の自由に関する宣言」、「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」等を前提に、「第四次和光市総合振興計画」及び「和光市教育行政の基本目標と重点施策」等に基づき、将来の図書館のあり方（将来像）や方向性を掲げています。

本計画は、図書館が各種施策等に取り組むのはもちろんのこと、図書館を支えている市民、地域活動団体、ボランティアなどすべての人々が協力・連携することにより、将来像【みんなで育てる 身近な図書館 ～地域コミュニティを支える情報拠点を目指して～】の実現に向けてることを目的としています。

2 計画の位置付けと期間

(1) 計画の位置付け



(2) 計画の期間

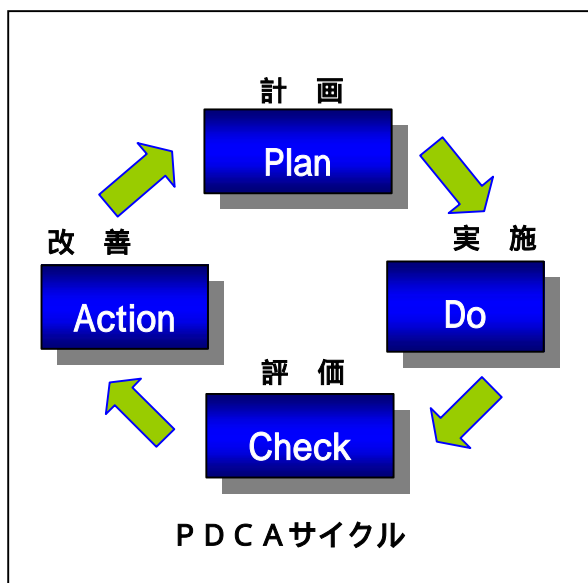
計画の期間は、平成25年度から29年度までの5年間とします。なお、必要に応じて見直しを行います。

3 計画の実現に向けて（P D C Aサイクルによる計画の推進）

計画を策定した後は、着実に推進することが重要となります。

本計画は、各施策に「取組年度」と「数値目標」を設定し、図書館協議会等において実施状況の把握及び評価を行います。

また、図書館では、これらの評価結果を参考に各種事業の見直しを行うなど、計画の実現に向けて、P計画(plan)-D実施(do)-C評価(check)-A改善(action)サイクルによる取組を進めていきます。



第2章 図書館の現状

第2章 図書館の現状

1 図書館の概要

当市には、図書館（本館）のほか、市内3ヶ所の公民館（中央公民館・坂下公民館・南公民館）に図書室を配置し、図書館資料の貸出等のサービスを行っています。

(1) 図書館施設の概要

■ 和光市図書館

- 所在地：和光市本町31-1
- 開館年月日：昭和58年8月2日
- 面積：1,694.87㎡（建物延べ「床」）
941.51㎡（土地共有持分）
- 利用時間：火～金曜日 午前10時（*注）から午後8時まで
月・土・日曜日・祝日 午前10時から午後6時まで
（*注）平成25年4月1日～ 午前9時30分開館
- 休館日：毎月第2・4木曜日（1月第2木曜日・12月第4木曜日除く）
- 所蔵数：186,460冊（平成23年度）



■ 中央公民館図書室

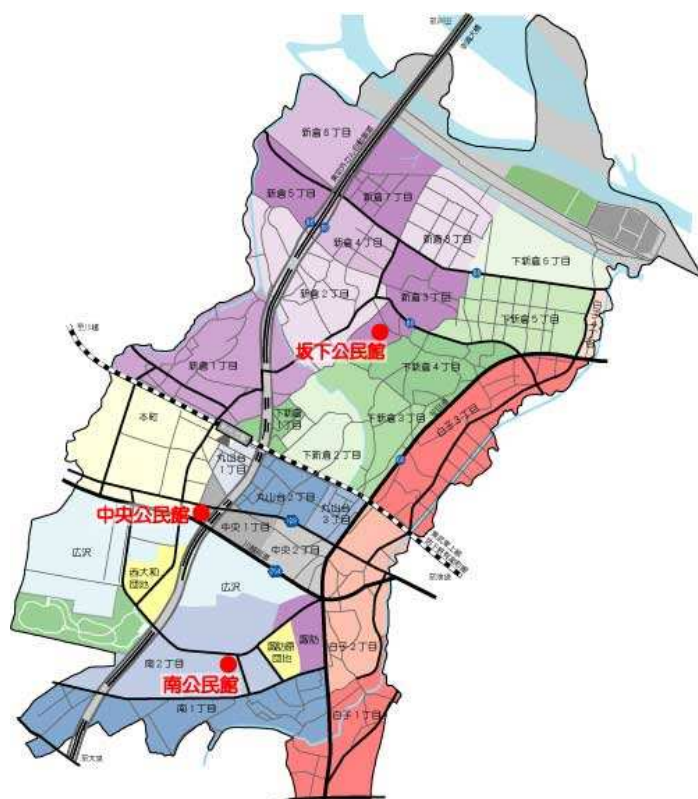
- 所在地：和光市中央1 - 7 - 27
- 開館年月日：昭和46年6月2日（平成8年3月15日新築）
- 面積：約76.0㎡
- 利用時間：火・土曜日 午後1時から午後5時まで
（月・水曜～金曜日の午後1時から午後5時までは、公民館図書室の本の貸出のみ）
- 所蔵数：5,622冊（平成23年度）

■ 坂下公民館図書室

- 所在地：和光市新倉3 - 4 - 18
- 開館年月日：昭和49年9月17日（平成9年1月図書室改修）
- 面積：約38.0㎡
- 利用時間：火・土曜日 午後1時から午後5時まで
（月・水曜～金曜日の午後1時から午後5時までは、公民館図書室の本の貸出のみ）
- 所蔵数：5,720冊（平成23年度）

■ 南公民館図書室

- 所在地：和光市南2 - 3 - 1
- 開館年月日：昭和58年5月1日
- 面積：約46.8㎡
- 利用時間：火・土曜日 午後1時から午後5時まで
（月・水曜～金曜日の午後1時から午後5時までは、公民館図書室の本の貸出のみ）
- 所蔵数：6,084冊（平成23年度）



② これまでの主な取組（沿革）

| 主 な 取 組 内 容 | |
|-------------|---|
| 昭和37年 8月 | 大和中央公民館図書室開室 |
| 昭和45年 | 県立移動図書館巡回開始 |
| 昭和45年10月 | 和光市市制施行 |
| 昭和46年 6月 | 和光市中央公民館図書室開室 |
| 昭和48年12月 | 移動図書館「やまびこ号」巡回開始 |
| 昭和49年 9月 | 坂下公民館図書室開室 |
| 昭和56年10月 | 新「やまびこ号」巡回開始 |
| 昭和58年 3月 | 図書館新築工事竣工 |
| 昭和58年 5月 | 南公民館開室 |
| 昭和58年 8月 | 和光市図書館開館 |
| 昭和59年 | 視聴覚資料貸出開始 |
| 平成 3年 6月 | 移動図書館日曜巡回開始 |
| 平成 4年 9月 | 図書館電算化稼働 |
| 平成 5年11月 | 移動図書館「やまびこ号」更新、巡回開始 |
| 平成 8年 1月 | 坂下公民館図書室館内での場所の移動と室内改修 |
| 平成10年 6月 | 中央公民館図書室開室 |
| 平成12年11月 | 第1回図書館まつり(文化の日) |
| 平成14年 4月 | 祝日開館及び開館時間延長 |
| 平成15年 3月 | 移動図書館やまびこ号廃止 |
| 平成15年 5月 | 郵送貸出サービス開始 |
| 平成16年 3月 | 学校図書館とオンライン化し、学校との連携開始 |
| 平成17年 4月 | インターネット予約開始 |
| 平成18年 1月 | 子育て支援コーナー設置 |
| 平成18年 3月 | 和光市図書館ホームページ開設 |
| 平成18年 9月 | 利用者用インターネット端末2台設置・多目的トイレ改修工事 (オストメイト設置) |
| 平成19年 1月 | ビジネス支援コーナー設置 |
| 平成21年10月 | 坂下公民館図書室内改装 |
| 平成21年11月 | 埼玉・教育ふれあい賞受賞 |
| 平成23年 3月 | ブックポスト増設 (コミュニティセンター、駅北口土地区画整理事業事務所) |
| 平成23年 4月 | 月曜開館本格実施 |
| 平成23年 5月 | 公民館職員による公民館図書室資料の貸出し(月・水～金曜日) |
| 平成23年11月 | 電話及びインターネットによる貸出延長 |
| 平成24年 4月 | 文部科学大臣表彰受賞(子どもの読書活動優秀実践図書館) 放送大学再視聴施設 和光校 開校 |
| 平成24年 6月 | 各公民館図書室の図書の入替え(特徴を持たせた蔵書構成) |

(3) 所蔵資料の状況

図書館の蔵書数については、過去から約 19 万点前後を推移していますが、平成 23 年度は、5 年前の平成 19 年度と比較し約 6,300 冊減少しており、一般書が減少している半面、児童書は増加しています。

蔵書数が、19 万点前後を推移していることについては、図書館の面積等の問題が理由となっており、児童書が増加している理由としては、平成 20 年 3 月に策定した「和光市子ども読書活動推進計画」に基づいた取組を行ってきたことによります。

視聴覚資料については、5 年前と比べ約 1,000 点減少していますが、近年の DVD の普及により、ビデオを廃棄したことが理由となっています。

図書の分類別内訳について、一般書については、日本文学などの文学が約 4 割を占め、次いで政治、法律などの社会科学が多くなっています。また、児童書については、文学と絵本を合わせると約 7 割近くを占めています。

人口一人当たりの蔵書冊数は、平成 21 年度から約 2.5 冊程度を推移していますが、県内平均を下回っており、朝霞市、志木市、新座市の近隣図書館と比較しても低い数値となっています。また、人口一人当たり図書購入費についても、県内平均や近隣図書館を下回っています。

■ 所蔵資料数

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| 一般書 | 104,785(54.4) | 102,452(53.7) | 102,328(53.1) | 99,467(52.9) | 97,308(52.2) |
| 児童書 紙芝居含む | 70,223(36.5) | 70,794(37.1) | 73,512(38.2) | 71,522(38.0) | 72,444(38.8) |
| 雑誌 | 3,559(1.8) | 3,430(1.8) | 2,972(1.5) | 2,985(1.6) | 2,909(1.6) |
| 郷土行政資料 | 3,341(1.7) | 3,350(1.8) | 3,418(1.8) | 3,641(1.9) | 3,656(2.0) |
| 視聴覚資料 | 10,105(5.2) | 9,904(5.2) | 9,594(5.0) | 9,710(5.2) | 9,079(4.9) |
| 洋書 | 687(0.4) | 686(0.4) | 734(0.4) | 737(0.4) | 790(0.4) |
| 付属品他 | - | - | - | - | 274(0.1) |
| 合計 | 192,700 | 190,616 | 192,558 | 188,062 | 186,460 |

単位：冊（点） カッコ内は%、平成 19～22 年度の付属品は計測なし
参考資料：「平成 24 年度 和光の教育」

■ 図書分類別内訳(一般書・児童書) [23年度]

| | 分 類 | | 冊数 | 割合 |
|-------------|-----|---------------------|--------|------|
| | 0 | 総 記 | | |
| 一 般 書 | 0 | 図書館、書誌学、百科事典など | 3,868 | 4% |
| | 1 | 哲学、心理学、宗教など | 2,520 | 3% |
| | 2 | 歴史、伝記、地理、紀行 | 8,975 | 9% |
| | 3 | 政治、法律、経済、統計、社会、教育など | 13,856 | 14% |
| | 4 | 数学、理学、医学など | 6,623 | 7% |
| | 5 | 工学、工業、家政学など | 8,223 | 9% |
| | 6 | 農林業、水産業、商業、交通 | 2,853 | 3% |
| | 7 | 美術、音楽、演劇、体育など | 8,183 | 8% |
| | 8 | 言語(日本語、中国語、英語など) | 1,822 | 2% |
| | 9 | 文学(日本文学など) | 40,369 | 41% |
| 合 計 | | | 97,292 | 100% |

| | 分 類 | | 冊数 | 割合 |
|-------------|-----|---------------------|--------|--------|
| | 0 | 総 記 | | |
| 児 童 書 | 0 | 図書館、書誌学、百科事典など | 870 | 1% |
| | 1 | 哲学、心理学、宗教など | 442 | 1% |
| | 2 | 歴史、伝記、地理、紀行 | 3,299 | 5% |
| | 3 | 政治、法律、経済、統計、社会、教育など | 3,555 | 5% |
| | 4 | 数学、理学、医学など | 6,915 | 10% |
| | 5 | 工学、工業、家政学など | 2,442 | 3% |
| | 6 | 農林業、水産業、商業、交通 | 1,652 | 2% |
| | 7 | 美術、音楽、演劇、体育など | 2,832 | 4% |
| | 8 | 言語(日本語、中国語、英語など) | 897 | 1% |
| | 9 | 文学(日本文学など) | 25,238 | 35% |
| | | 絵 本 | 絵本 | 23,451 |
| 合 計 | | | 71,593 | 100% |

■ 人口一人当たり資料数

| | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|-------------|------|------|------|
| 人口一人当たりの資料数 | 2.48 | 2.41 | 2.38 |

単位：冊（点） カッコ内は％ 参考資料：「平成24年度 和光の教育」

■ 蔵書（県内（近隣市）ランキング）

| 蔵書冊数（冊） | | |
|---------|--------------|---------|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 10 | 朝霞市 | 527,240 |
| 21 | 新座市 | 360,490 |
| 県内平均 | | 345,602 |
| 24 | 志木市 | 304,271 |
| 38 | 和光市 | 174,472 |

* 61市町村中

| 人口一人当たり蔵書冊数（冊） | | |
|----------------|--------------|------|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 19 | 志木市 | 4.34 |
| 24 | 朝霞市 | 4.04 |
| 県内平均 | | 3.02 |
| 54 | 新座市 | 2.25 |
| 58 | 和光市 | 2.16 |

* 63市町村中

■ 図書購入費（県内（近隣市）ランキング）

| 図書購入費（千円） | | |
|-----------|--------------|--------|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 7 | 新座市 | 33,409 |
| 8 | 朝霞市 | 32,848 |
| 県内平均 | | 18,854 |
| 26 | 志木市 | 14,587 |
| 32 | 和光市 | 11,518 |

* 63市町村中

| 人口一人当たり図書購入費（円） | | |
|-----------------|--------------|-----|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 16 | 朝霞市 | 251 |
| 23 | 志木市 | 208 |
| 24 | 新座市 | 208 |
| 県内平均 | | 165 |
| 30 | 和光市 | 143 |

* 53市町村中

参考資料：「平成24年度 埼玉の公立図書館（平成24年9月発行）」：市町村図書館活動調査結果一覧
 （人口一人当たりの蔵書冊数：[人口] ÷ [一般書と児童書の合計]）

(4) 図書館の利用状況

登録者の状況

居住地別の登録者については、本市に次いで、朝霞市が多く、その次に東京都練馬区、新座市の順になっています。また、本市の年齢別登録者数は、30歳代が一番多く、次いで、40歳代、23～29歳の順になっています。

登録者延べ人数の推移については、平成20年度から毎年約2,000人ずつ増加しています。また、登録率については、市民の半数以上が登録しており、毎年度徐々に増加しています。

■ 居住地別登録者及び年齢別登録者

| 年齢別 | 和光市 | 朝霞市 | 志木市 | 新座市 | その他の 埼玉県 | 板橋区 | 練馬区 | その他 |
|--------|---------------|-------|-----|-------|-------------|-----|-------|-----|
| 6歳以下 | 597(85) | 27 | 0 | 1 | 0 | 1 | 11 | 1 |
| 7-9歳 | 954(318) | 28 | 1 | 6 | 0 | 5 | 18 | 0 |
| 10-12歳 | 1,573(524) | 64 | 4 | 10 | 0 | 5 | 26 | 3 |
| 13-15歳 | 1,779(593) | 102 | 4 | 8 | 1 | 7 | 25 | 2 |
| 16-18歳 | 2,104(701) | 144 | 16 | 27 | 29 | 15 | 24 | 8 |
| 19-22歳 | 2,879(719) | 230 | 21 | 52 | 78 | 13 | 54 | 5 |
| 23-29歳 | 5,296(756) | 550 | 67 | 122 | 201 | 41 | 131 | 55 |
| 30-39歳 | 10,157(1,015) | 987 | 108 | 241 | 290 | 125 | 282 | 179 |
| 40-49歳 | 8,525(852) | 984 | 98 | 250 | 166 | 125 | 251 | 160 |
| 50-59歳 | 4,098(409) | 592 | 62 | 162 | 132 | 86 | 129 | 91 |
| 60-69歳 | 3,013(301) | 384 | 59 | 125 | 105 | 45 | 98 | 80 |
| 70歳以上 | 2,522(-) | 263 | 43 | 46 | 34 | 23 | 54 | 14 |
| 合計 | 43,497 | 4,355 | 483 | 1,050 | 1,036 | 491 | 1,103 | 598 |

単位：人、カッコ内は1歳あたりの登録者数

参考資料：「平成24年度 和光の教育」

■ 登録者延べ人数の推移(登録年月日：平成4年6月1日から平成24年3月1日)

| 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|--------|--------|--------|--------|
| 37,373 | 39,578 | 41,494 | 43,497 |

単位：人

■ 登録率(市内)の推移

| 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 48.75 | 51.13 | 53.27 | 55.57 |

単位：人、参考資料：「平成24年度 和光の教育」

利用者の状況（実人数）

利用者の状況（実人数）については、30歳代が一番多く、次いで40歳代、60～69歳の順になっています。

性別で見ると、30歳代女性が一番多く、次いで、40歳代の女性、40～49歳の男性の順になっています。その反面、13～18歳のYA（ヤングアダルト）世代の利用が少なく、特にYA世代の男性が少ない状況となっています。

■年齢別実利用者数（平成23年度）

| 年齢別 | 男 | 女 | 人数 |
|--------|-------|-------|--------|
| 6歳以下 | 276 | 331 | 607 |
| 7-9歳 | 354 | 399 | 753 |
| 10-12歳 | 291 | 446 | 738 |
| 13-15歳 | 173 | 259 | 432 |
| 16-18歳 | 167 | 258 | 425 |
| 19-22歳 | 226 | 339 | 568 |
| 23-29歳 | 363 | 698 | 1,061 |
| 30-39歳 | 752 | 1,771 | 2,523 |
| 40-49歳 | 772 | 1,415 | 2,188 |
| 50-59歳 | 487 | 625 | 1,112 |
| 60-69歳 | 559 | 634 | 1,193 |
| 70歳以上 | 401 | 333 | 734 |
| 合計 | 4,821 | 7,508 | 12,334 |

単位：人

資料貸出冊（点）数の状況

図書館と公民館を合わせた資料貸出冊（点）数は、372,949冊（点）となっており、分類別では、一般書が一番多く、次いで児童書、CD、雑誌の順となっています。

公民館における貸出状況は、南公民館、坂下公民館、中央公民館の順に多くなっており、特に坂下公民館の児童書の貸出数が多いことや中央公民館の利用が少ないことが特徴となっています。

資料貸出冊（点）数の推移は、平成20年度から毎年度増加傾向となっていました。平成23年度は平成23年3月11日に発生した東日本大震災の対応により開館時間を短縮したことにより減少していると考えられます。

人口一人当たりの貸出資料数については、平成20年度より徐々にですが減少してきています。また、県内平均を下回っており、朝霞市、志木市、新座市の近隣図書館と比較しても低い数値となっています。

■資料貸出冊（点）数

| | | 図書館 | 中央公民館 | 坂下公民館 | 南公民館 | 合計 |
|-------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|
| 一般書 | | 169,769 | 336 | 862 | 1,873 | 172,840 |
| 児童書 | | 136,709 | 167 | 2,022 | 1,289 | 140,187 |
| 紙芝居 | | 2,246 | 8 | 60 | 18 | 2,332 |
| 雑誌 | | 20,493 | 36 | 377 | 275 | 21,181 |
| 視聴覚資料 | C D | 25,269 | 16 | 21 | 10 | 25,316 |
| | カセット | 192 | 0 | 0 | 0 | 192 |
| | V T R | 1,105 | 0 | 0 | 1 | 1,106 |
| | D V D | 6,194 | 0 | 13 | 21 | 6,228 |
| 洋書 | | 622 | 0 | 1 | 5 | 628 |
| 付属品他 | | 2,825 | 4 | 36 | 74 | 2,939 |
| 合計 | | 365,424 | 567 | 3,392 | 3,566 | 372,949 |

単位：点、参考資料：「平成24年度 和光の教育」

■資料貸出冊（点）数の推移

| 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|---------|---------|---------|---------|
| 401,749 | 406,574 | 408,566 | 372,949 |

単位：冊[点]、参考資料：「平成20・21・22・23年度 和光の教育」

■人口一人当たりの資料貸出数等の推移

| | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|----------------|-------|------|------|
| 人口一人当たりの資料貸出数 | 5.27 | 5.10 | 4.76 |
| 登録者一人当たりの資料貸出数 | 10.32 | 7.96 | 7.09 |
| 資料の回転率 | 2.12 | 2.11 | 2.00 |

単位：冊[点]、参考資料：「平成24年度 和光の教育」

■貸出冊数（県内（近隣市）ランキング）

| 貸出冊数（冊） | | |
|---------|--------------|---------|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 8 | 朝霞市 | 992,217 |
| 13 | 新座市 | 789,156 |
| 県内平均 | | 645,624 |
| 27 | 志木市 | 500,119 |
| 35 | 和光市 | 291,496 |

* 63市町村中

| 人口一人当たり貸出冊数（冊） | | |
|----------------|--------------|------|
| 順位 | 県内（近隣市）ランキング | |
| 7 | 朝霞市 | 7.59 |
| 12 | 志木市 | 7.14 |
| 県内平均 | | 5.65 |
| 29 | 新座市 | 4.92 |
| 51 | 和光市 | 3.61 |

* 63市町村中

参考資料：「平成24年度 埼玉の公立図書館（平成24年9月発行）」：市町村図書館活動調査結果一覧

入館者数の状況

入館者数の状況については、毎年度約 25 万人程度を推移していますが、平成 23 年度は平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の対応により開館時間を短縮したことにより減少していると考えられます。

■入館者数（図書館のみ）の推移

| 20 年度 | 21 年度 | 22 年度 | 23 年度 |
|---------|---------|---------|---------|
| 239,652 | 252,378 | 252,937 | 234,689 |

単位：人、参考資料：「平成 21・22・23・24 年度 和光の教育」

(5) 本市の人口推計

平成 32 年の本市の人口は 89,326 人に達することが見込まれます。年齢区分別の割合では、15 歳未満が 13.7%、15～64 歳が 68.9%、65 歳以上が 17.4%となり、平成 21 年と比べて、少子高齢化が進行すると予想されます。

年少人口（0～14 歳）

平成 27 年まで増加を続け、12,240 人となり、その後は、12,200 人台を推移し、平成 32 年には、12,278 人となる見込まれます。年齢別人口比は、平成 21 年の 14.9%から平成 32 年には、13.7%に低下することが予想されます。

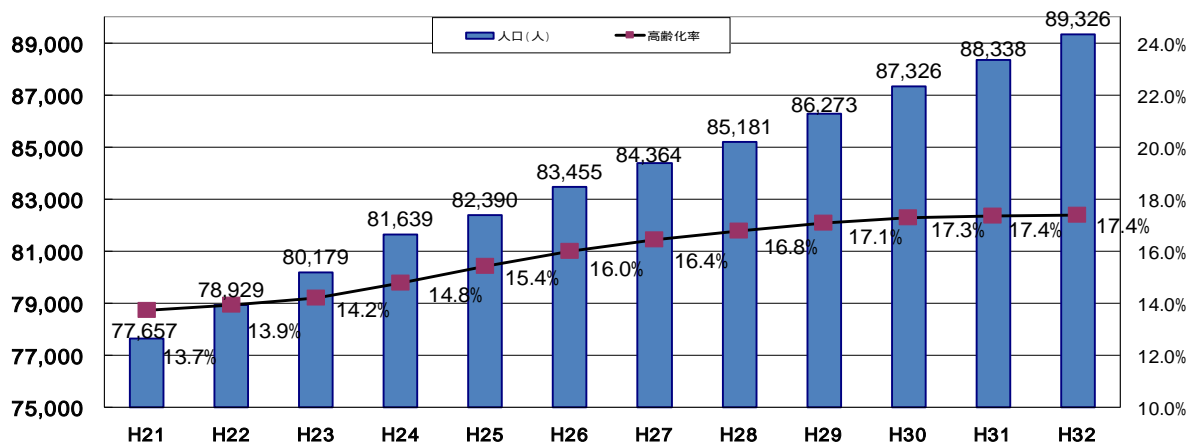
生産年齢人口（15～64 歳）

平成 21 年の 55,442 人から増加を続け、平成 32 年には、約 6,000 人増え、61,524 人となる見込まれます。年齢別人口比は、平成 21 年の 71.4%から平成 32 年には、68.9%に低下することが予想されます。

高齢者人口（65 歳以上）

平成 21 年の 10,654 人から増加を続け、平成 32 年には、約 5,000 人増え、15,524 人となる見込まれます。年齢別人口比は、平成 21 年の 13.7%から平成 32 年には、17.4%に上昇することが予想されます。

和光市の人口の推移



「第四次和光市総合振興計画基本構想」第 1 部 第 2 章（16 頁）から抜粋

2 アンケート調査等の結果

(1) 市民意識調査

■ 平成24年度 和光市市民意識調査 【問24～問27】(図書館)

- 1 調査対象 市内に居住する18歳以上の市民2,000人(住民基本台帳から無作為抽出)
- 2 調査時期 平成24年8月17日～平成24年8月31日(15日間)
- 3 調査方法 郵送配布・郵送回収
- 4 回収状況 9月4日(火)回収分まで
 - (1) 回収数 904件(回収率 45.2%)
 - (2) 有効回収数 903件(回収率 45.2%)

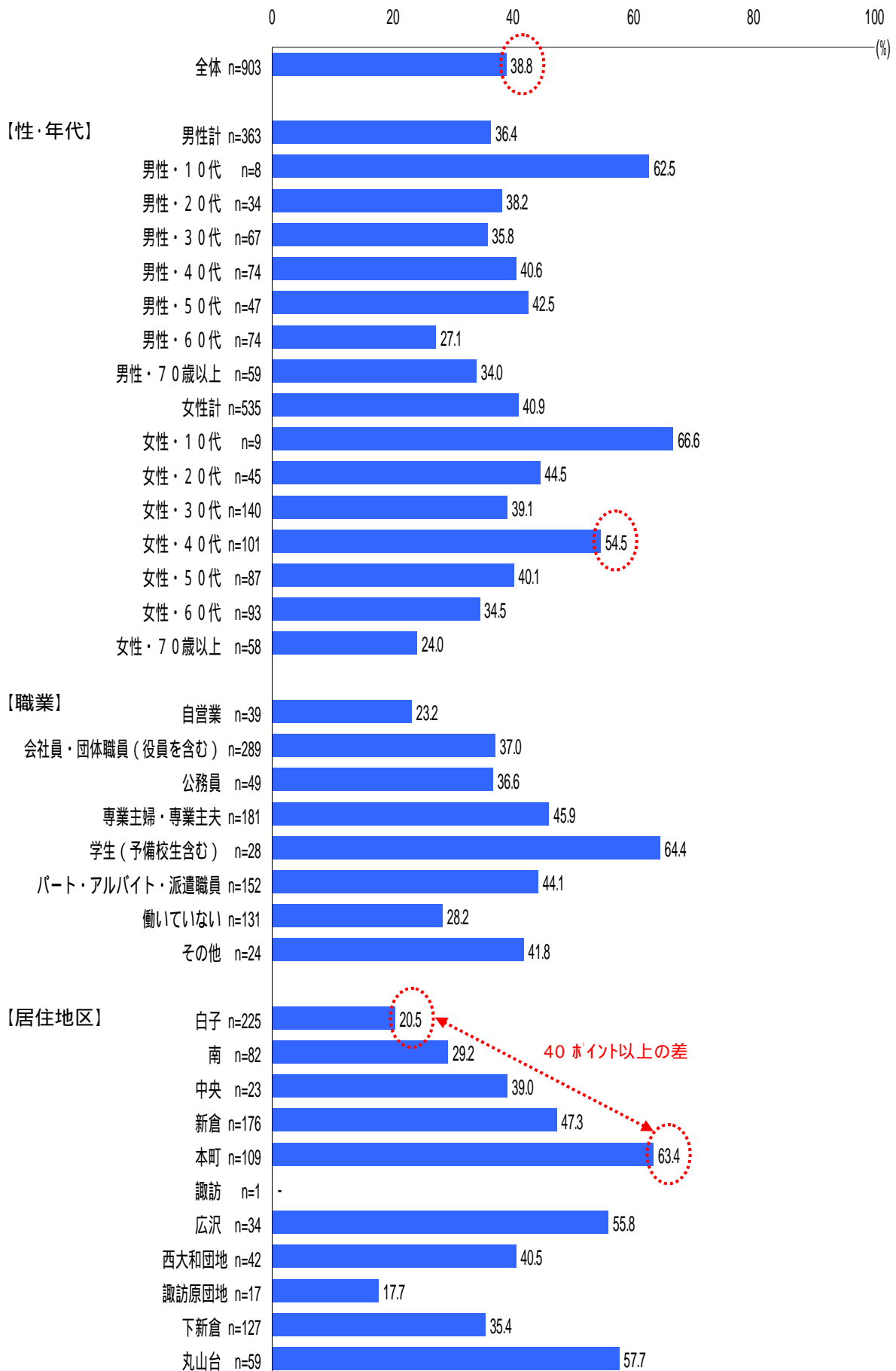
図書館の利用状況

問24 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用されている方は、どの程度利用しましたか。(は1つ)

- 約4割(38.8%)の市民は、この1年間に市の図書館を利用したことがある。
- 性・年代別にみると、女性・40代の利用率が54.5%と最も高く、半数を超えている。
- 居住地区別にみると、「本町」の利用率が63.4%と最も高い。一方、「白子」では利用率が20.5%と低くなっており、居住地区による利用率の差が大きい。

30 サンプル未満は参考値とし、コメントの対象としていません。

《図書館利用率の比較》

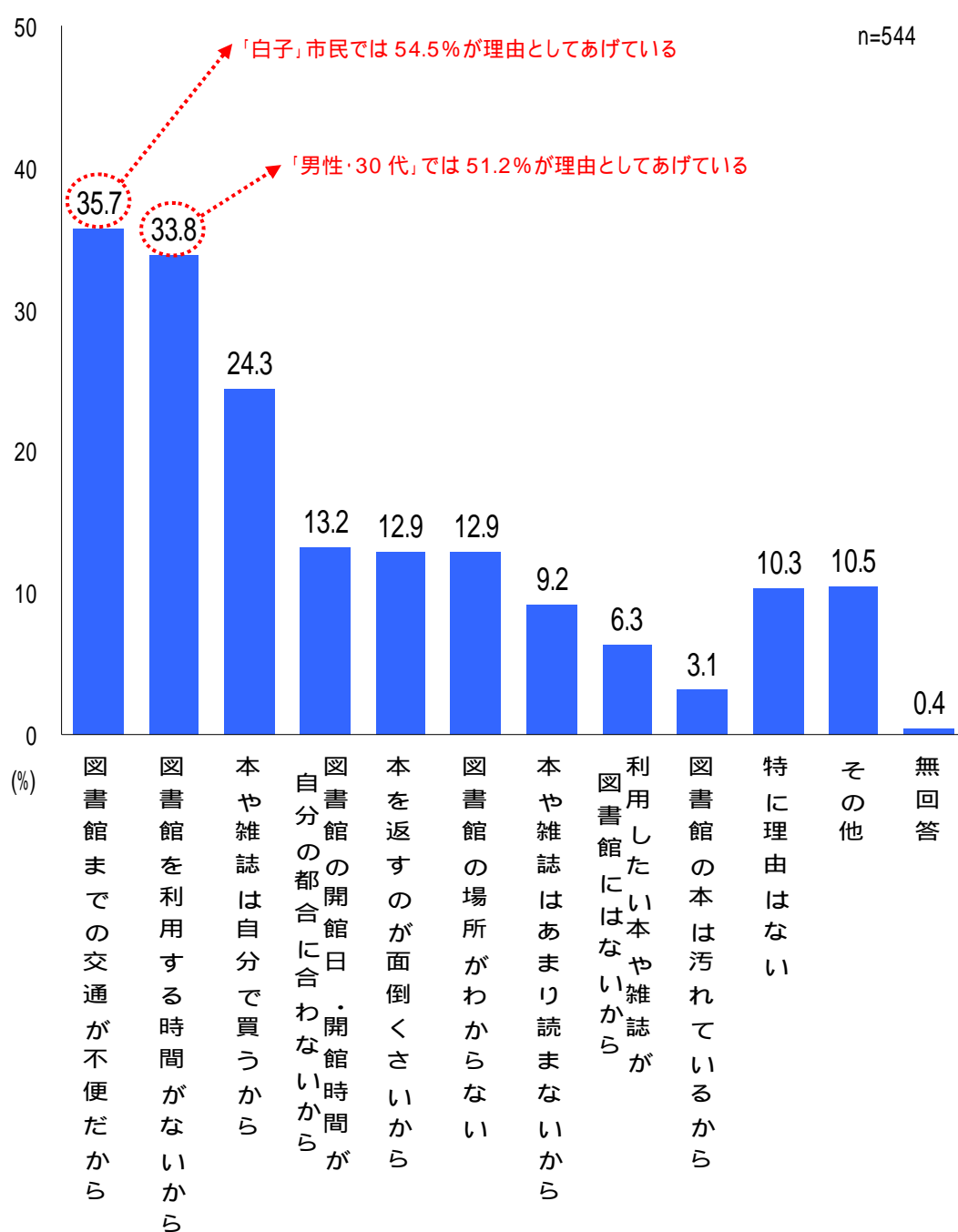


図書館を利用しない理由

問 25 図書館を利用しない理由は何ですか。(はいくつでも)

- 図書館を利用しない理由は、「図書館までの交通が不便だから」と「図書館を利用する時間がないから」をあげる人が3割を超え、多くなっている。
- 性・年代別にみると、男性・30代の51.2%、男性・40代の43.2%は、「図書館を利用する時間がないから」と回答している。
- 居住地区別にみると、「白子」では「図書館までの交通が不便だから」をあげる人の割合が54.5%と特に高い。

《図書館を利用しない理由》

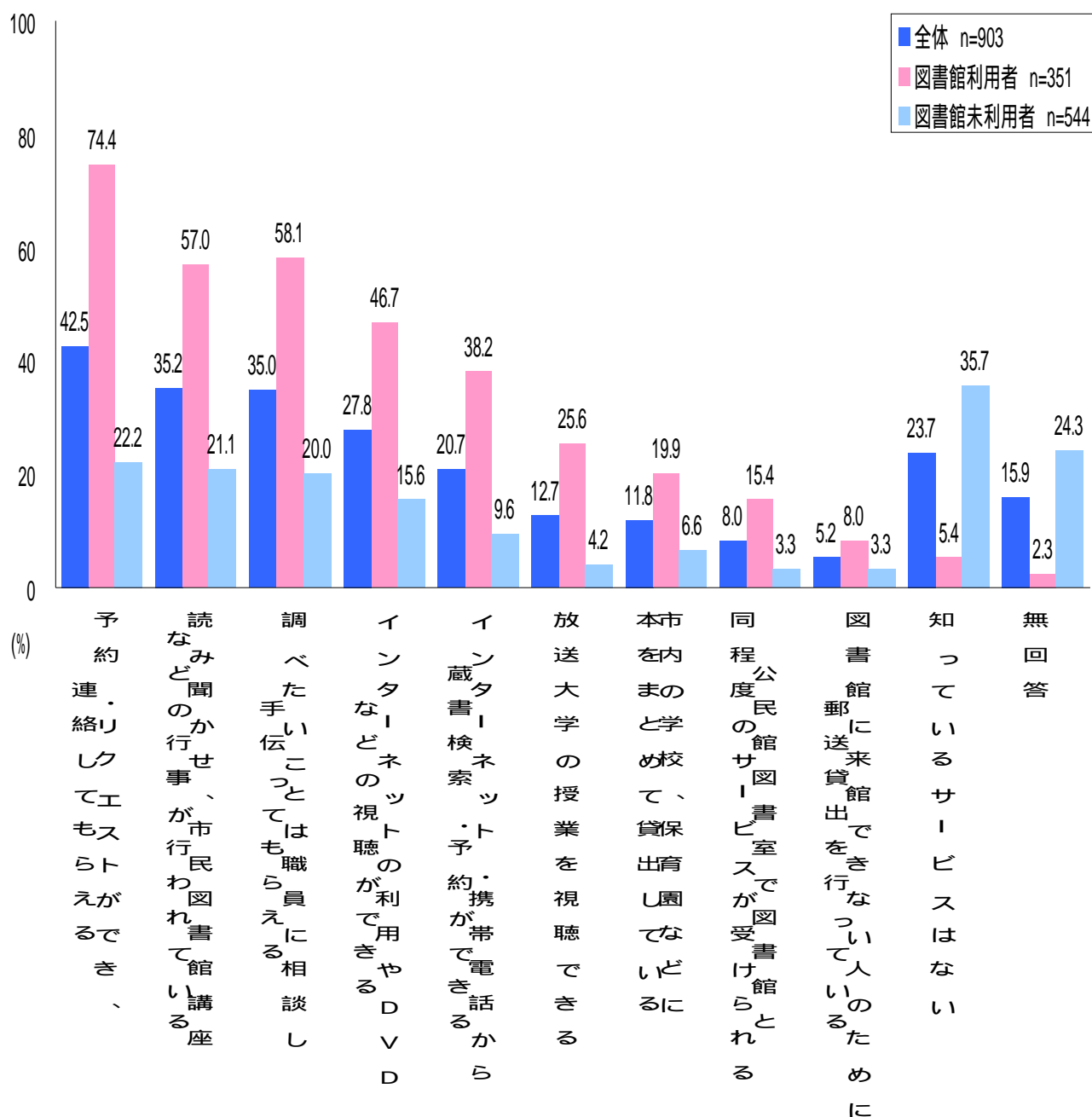


図書館サービスの認知度

問 26 図書館では本やCD・DVDの貸出しのほか次のようなサービスを行っています。ご存知のものを選んで をつけてください。(はいいくつでも)

- 「探している本が貸出中の場合は予約・リクエストができ、返却されると連絡してもらえらる」サービスを知っている人は 42.5%。ただし、図書館の利用者だけで見ると、74.4%が同サービスを知っている。
- 一方、図書館を利用していない人では、「探している本が貸出中の場合は予約・リクエストができ、返却されると連絡してもらえらる」、「読み聞かせ、朗読会、市民図書館講座、雑誌や本の無償配布などの行事が行われている」、「調べたいことがあるときは、職員に相談し、手伝ってもらえることができる」ことを知っている人の割合は、それぞれ約2割と低くなっている。

《図書館サービスの認知度》



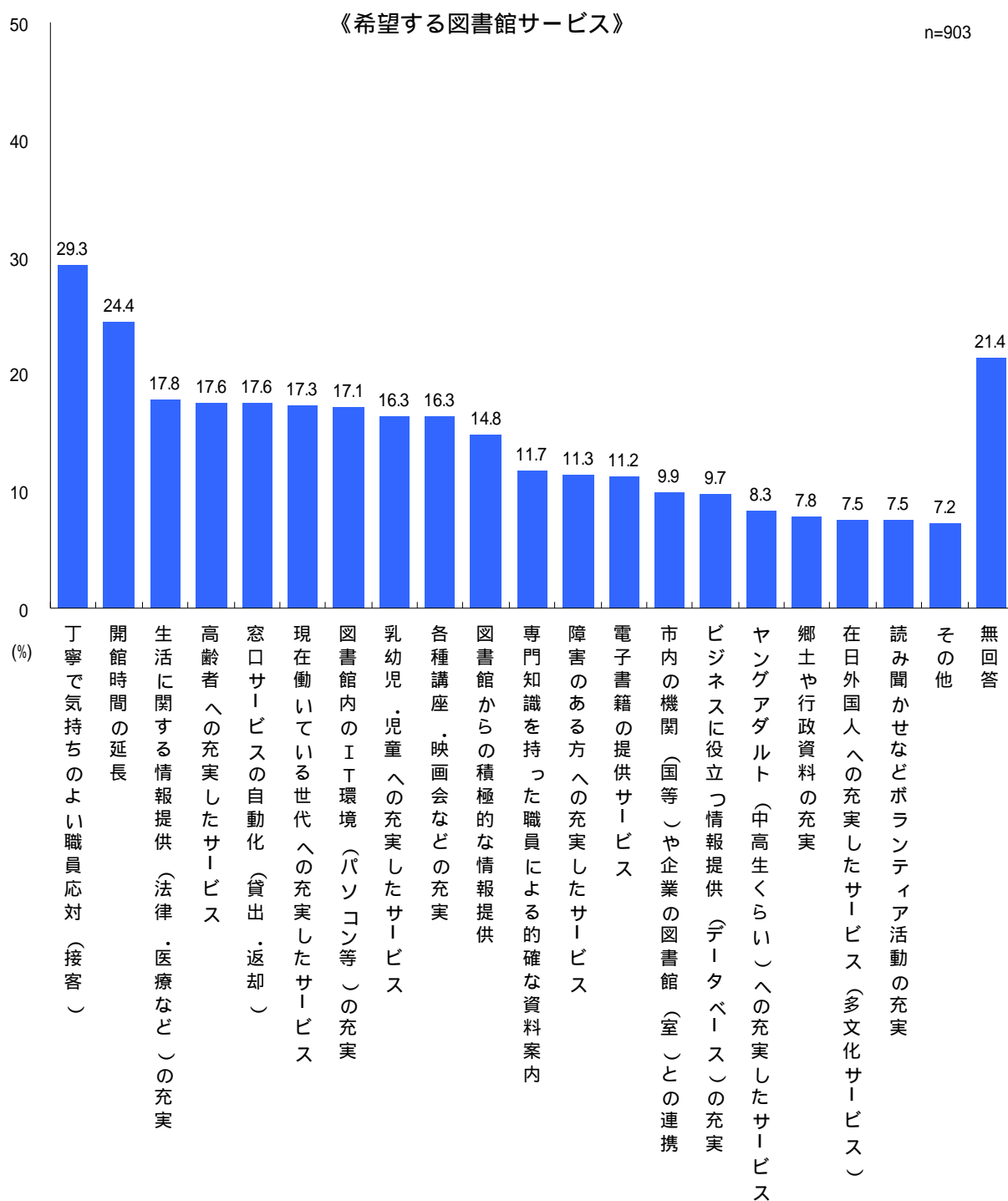
希望する図書館サービス

問27 あなたは、図書館のサービスに、どのようなものがあるとよいと思いますか。

(はいくつでも)

■ 図書館のサービスにあるとよいと思うものとしては、「丁寧で気持ちのよい職員対応(接客)」をあげる人が約3割(29.3%)と最も多く、次いで、「開館時間の延長」が24.4%で続いている。

■ 「丁寧で気持ちのよい職員対応(接客)」を希望する人の割合は、男性では25.9%、女性では32.0%となっており、女性の希望がより高くなっている。



(2) 図書館内アンケート調査

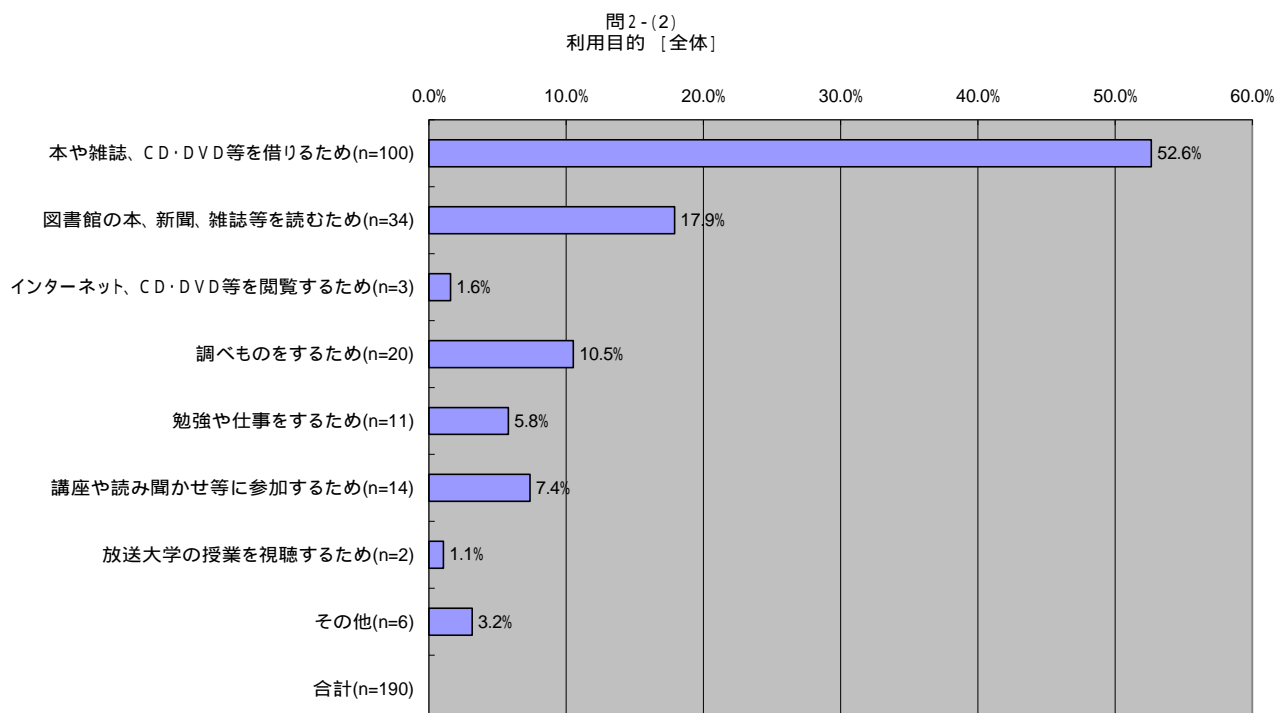
■ (仮称)図書館計画策定に伴う図書館来館者アンケート

- 1 調査対象 和光市図書館及び各公民館図書室の来館者
- 2 調査時期 平成24年7月3日から7月27日まで(25日間)
- 3 調査方法 和光市図書館及び各公民館図書室において、アンケート用紙を設置
- 4 回答者数 147人
(図書館 126人、中央公民館 5人、坂下公民館 6人、南公民館 10人)

■ 図書館の利用状況について(図書館の利用頻度)

| | ほぼ毎日 | 週4~5回 | 週2~3回 | 週1回 | 月2~3回 | 月1回 | 年数回 | 今回が初めて | 未回答 | 合計 |
|------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|------|--------|
| 図書館(本館) | 4 | 7 | 19 | 26 | 45 | 13 | 5 | 4 | 3 | 126 |
| 公民館 (中央・坂下・南) | 0 | 0 | 1 | 5 | 7 | 2 | 3 | 1 | 2 | 21 |
| 合計 | 4 | 7 | 20 | 31 | 52 | 15 | 8 | 5 | 5 | 147 |
| 全体の割合 | 2.7% | 4.8% | 13.6% | 21.1% | 35.4% | 10.2% | 5.4% | 3.4% | 3.4% | 100.0% |

■ 図書館を利用する主な目的



■ 図書館の事業内容やサービスに対する満足度

「図書館の資料の所蔵状況」

| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 未回答 |
|----------------|---------|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|-----|
| | | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない | |
| 図書の量（平成 23 年度） | | 11 | 66 | 26 | 28 | 5 | 6 | 5 |
| | 図書館（本館） | 9 | 56 | 22 | 27 | 5 | 4 | 3 |
| | 公民館 3 館 | 2 | 10 | 4 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| 図書の質 | | 10 | 67 | 27 | 22 | 3 | 7 | 11 |
| | 図書館（本館） | 9 | 55 | 23 | 22 | 3 | 5 | 9 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 12 | 4 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 新聞の量 27 紙 | | 22 | 64 | 17 | 0 | 1 | 26 | 17 |
| | 図書館（本館） | 18 | 58 | 14 | 0 | 1 | 22 | 13 |
| | 公民館 3 館 | 4 | 6 | 3 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 新聞の質 | | 18 | 65 | 20 | 0 | 0 | 27 | 17 |
| | 図書館（本館） | 14 | 58 | 17 | 0 | 0 | 23 | 14 |
| | 公民館 3 館 | 4 | 7 | 3 | 0 | 0 | 4 | 3 |
| 雑誌の量 | | 15 | 64 | 29 | 12 | 2 | 14 | 11 |
| | 図書館（本館） | 14 | 56 | 24 | 11 | 2 | 11 | 8 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 8 | 5 | 1 | 0 | 3 | 3 |
| 雑誌の質 | | 13 | 70 | 26 | 9 | 2 | 17 | 10 |
| | 図書館（本館） | 12 | 62 | 20 | 9 | 2 | 14 | 7 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 8 | 6 | 0 | 0 | 3 | 3 |
| CD・DVDの量 | | 6 | 31 | 23 | 30 | 12 | 30 | 15 |
| | 図書館（本館） | 5 | 26 | 18 | 28 | 11 | 27 | 11 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 5 | 5 | 2 | 1 | 3 | 4 |
| CD・DVDの質 | | 7 | 34 | 31 | 18 | 10 | 32 | 15 |
| | 図書館（本館） | 6 | 29 | 26 | 17 | 9 | 28 | 11 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 5 | 5 | 1 | 1 | 4 | 4 |

「図書館サービス」

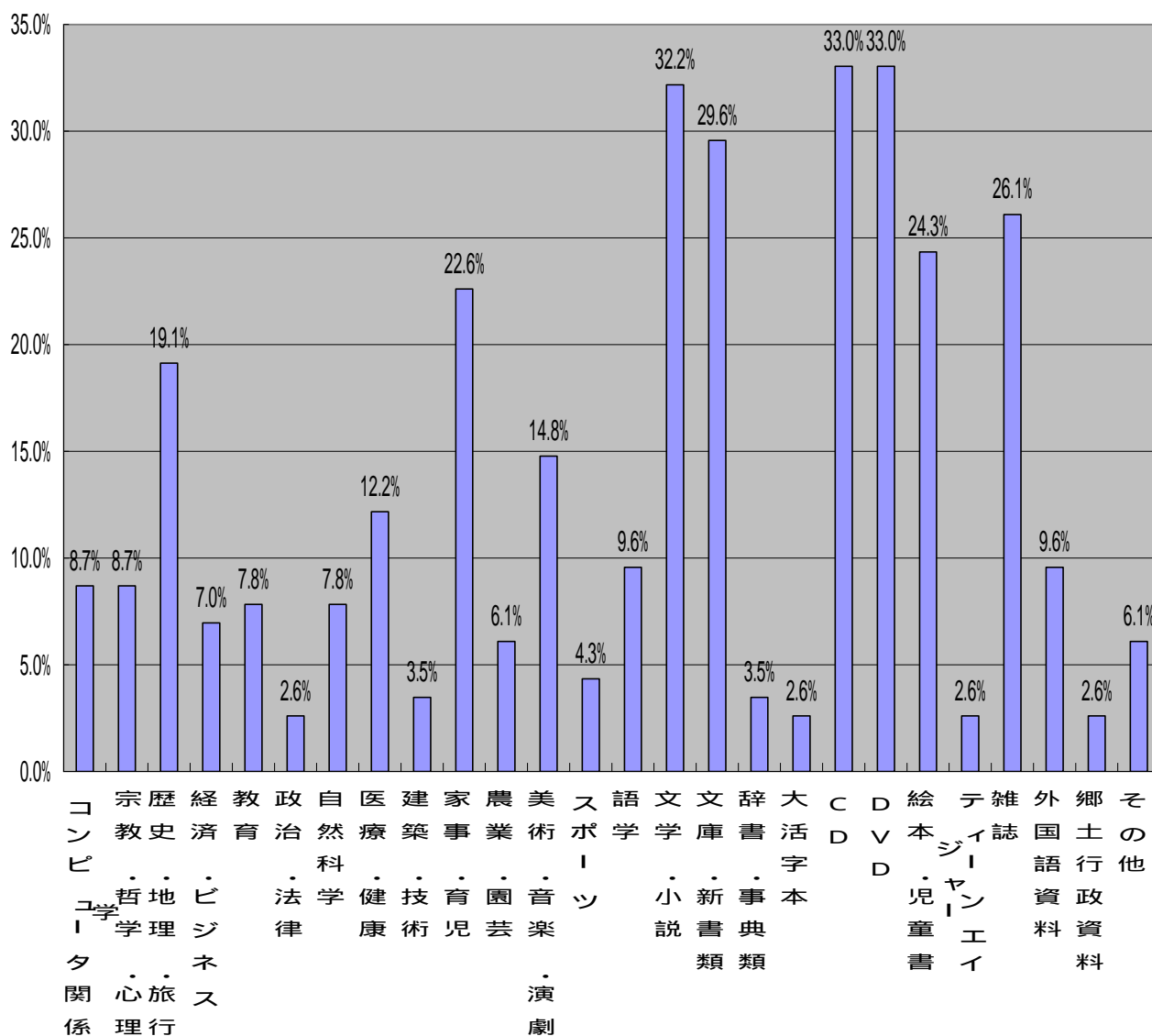
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 未回答 |
|---------------------|---------|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|-----|
| | | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない | |
| 開館時間 | | 31 | 84 | 6 | 15 | 4 | 3 | 4 |
| | 図書館（本館） | 27 | 72 | 4 | 15 | 4 | 2 | 2 |
| | 公民館 3 館 | 4 | 12 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 貸出の冊数・期間 | | 55 | 65 | 4 | 13 | 1 | 4 | 5 |
| | 図書館（本館） | 46 | 57 | 4 | 12 | 1 | 3 | 3 |
| | 公民館 3 館 | 9 | 8 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 返却ポストの設置 | | 59 | 68 | 7 | 2 | 1 | 6 | 4 |
| | 図書館（本館） | 50 | 60 | 7 | 1 | 1 | 5 | 2 |
| | 公民館 3 館 | 9 | 8 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 図書館相互利用 | | 49 | 63 | 15 | 0 | 1 | 11 | 8 |
| | 図書館（本館） | 44 | 55 | 12 | 0 | 1 | 8 | 6 |
| | 公民館 3 館 | 5 | 8 | 3 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| インターネットからの蔵書検索 | | 43 | 46 | 18 | 2 | 3 | 22 | 13 |
| | 図書館（本館） | 37 | 43 | 15 | 1 | 3 | 18 | 9 |
| | 公民館 3 館 | 6 | 3 | 3 | 1 | 0 | 4 | 4 |
| 館内にある利用者端末での蔵書検索 | | 29 | 48 | 19 | 13 | 7 | 19 | 12 |
| | 図書館（本館） | 25 | 44 | 16 | 11 | 7 | 15 | 8 |
| | 公民館 3 館 | 4 | 4 | 3 | 2 | 0 | 4 | 4 |
| 図書などの質問や問合せに対するサービス | | 29 | 58 | 22 | 4 | 0 | 26 | 8 |
| | 図書館（本館） | 26 | 50 | 20 | 4 | 0 | 22 | 4 |
| | 公民館 3 館 | 3 | 8 | 2 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| リクエストサービス | | 32 | 61 | 18 | 2 | 2 | 22 | 10 |
| | 図書館（本館） | 28 | 51 | 17 | 2 | 2 | 19 | 7 |
| | 公民館 3 館 | 4 | 10 | 1 | 0 | 0 | 3 | 3 |
| 講座や読み聞かせなど | | 26 | 34 | 24 | 3 | 2 | 41 | 17 |
| | 図書館（本館） | 24 | 30 | 21 | 3 | 2 | 33 | 13 |
| | 公民館 3 館 | 2 | 4 | 3 | 0 | 0 | 8 | 4 |
| 放送大学の授業の視聴 | | 13 | 17 | 31 | 0 | 0 | 67 | 19 |
| | 図書館（本館） | 12 | 14 | 28 | 0 | 0 | 57 | 15 |
| | 公民館 3 館 | 1 | 3 | 3 | 0 | 0 | 10 | 4 |

「利用環境」

| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 未回答 |
|----------------------------|---------|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|-----|
| | | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない | |
| 職員の対応 | | 42 | 77 | 15 | 3 | 4 | 2 | 4 |
| | 図書館（本館） | 37 | 65 | 13 | 3 | 4 | 2 | 2 |
| | 公民館3館 | 5 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 閲覧席（椅子や机の数） | | 25 | 69 | 24 | 14 | 5 | 3 | 7 |
| | 図書館（本館） | 23 | 59 | 19 | 14 | 5 | 2 | 4 |
| | 公民館3館 | 2 | 10 | 5 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 視聴コーナー（CD・DVD・ビデオ） | | 12 | 31 | 35 | 5 | 6 | 43 | 15 |
| | 図書館（本館） | 11 | 26 | 29 | 5 | 6 | 38 | 11 |
| | 公民館3館 | 1 | 5 | 6 | 0 | 0 | 5 | 4 |
| パソコンコーナー | | 9 | 26 | 35 | 6 | 3 | 49 | 19 |
| | 図書館（本館） | 8 | 22 | 31 | 6 | 3 | 42 | 14 |
| | 公民館3館 | 1 | 4 | 4 | 0 | 0 | 7 | 5 |
| 会議室 | | 10 | 21 | 30 | 4 | 2 | 58 | 22 |
| | 図書館（本館） | 9 | 17 | 25 | 4 | 2 | 52 | 17 |
| | 公民館3館 | 1 | 4 | 5 | 0 | 0 | 6 | 5 |
| 館内の環境 （明るさ、温度、雑音、においなど） | | 24 | 68 | 26 | 15 | 3 | 4 | 7 |
| | 図書館（本館） | 21 | 60 | 23 | 14 | 3 | 3 | 2 |
| | 公民館3館 | 3 | 8 | 3 | 1 | 0 | 1 | 5 |
| 本などの探しやすさ （図書等の配置など） | | 18 | 66 | 30 | 18 | 5 | 5 | 5 |
| | 図書館（本館） | 16 | 57 | 24 | 17 | 5 | 4 | 3 |
| | 公民館3館 | 2 | 9 | 6 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 利用者のマナーやモラル | | 13 | 60 | 40 | 12 | 10 | 7 | 5 |
| | 図書館（本館） | 11 | 53 | 34 | 10 | 10 | 6 | 2 |
| | 公民館3館 | 2 | 7 | 6 | 2 | 0 | 1 | 3 |

今後、充実して欲しい資料

問4 今後、充実させてほしい資料 <全体>



(3) 「(仮称)和光市図書館計画策定に伴うワークショップ」の概要

- 日 時：平成24年9月8日(土) 午後1時30分から午後3時30分
- 場所等：和光市図書館会議室 参加者18名
- テーマ：『和光市図書館の将来像を考えてみよう!』
~こんな図書館だったらいいな~

ア 主な意見

(ア) 良いところ

ソフト面での児童サービスが充実している
月曜日も開館している
貸出冊数が増えた
障害者のために拡大読書器やCD(視覚障害者用のもの)の購入
勤務者の対応が親切
駅からのアクセスが良い
雑誌がとても充実している

(イ) 悪いところ

児童書のコーナー、児童室がない
系統的に本を揃えていない
本の廃棄基準が明確でない
レイアウトの再検討
開館時間が10時というのは遅い
外部施設に図書利用できる施設を増やす(分館建設)
館内検索用コンピュータが足りない
働く世代向けの支援が少ない(ビジネス支援、医療情報支援、法律支援など)

イ 将来像

Aグループ：「みんなでつくる図書館!!」

Bグループ：様々な市民の声に耳を傾けその実現に努力する図書館
常に情報を公開し(隠さない)開かれた図書館
市民の知識・教養・モラル向上に貢献する図書館

Cグループ：「すべての世代が気軽に立ち寄り活用できる図書館」

(4) 「(仮称)和光市図書館計画策定に伴う図書館ボランティア団体ヒアリング」の概要

- 日 時：平成24年6月26日(火曜) 午前10時30分から正午
- 場 所：和光市図書館会議室
- 参加団体：5団体

あめんぼ
 和光絵本とおはなしの会
 ワンダークラブ
 あゆみの会
 和光布絵本の会ゆりかご

■ 主な意見

| | 主 な 意 見 |
|-------------|--|
| あめんぼ | あめんぼとして必要なことが図書館からあれば協力していきたい。 名作を読む会など、月1回行けば聞けるなどの機会があるとよい。 |
| 和光絵本とおはなしの会 | 小学校からの出前の依頼が増えてほしい。読み聞かせでよく使う本を複本でおいてほしい。 事業を行う際、図書館での告知を充実してほしい。 |
| ワンダークラブ | この会のことをもっと知らせてもらえるとうれしい。 事業の宣伝用に小さいチラシの作成をお願いしたい。 |
| あゆみの会 | ボランティアの養成講座を開催してほしい。 月齢を分けた開催をしてみたいと思う。またこちらから出かけていってというのも要望があれば、それにこたえられるぐらいになりたい。 |
| 和光布絵本の会ゆりかご | メンバーが増えないため、活動内容をうまく伝える機会を作してほしい。 問題点を教えてくださる講師の方を呼んでほしい。 |

(5) 館内におけるレファレンス(簡易)の概要

- 対 象 レファレンスカウンターに相談があったうち簡易なもの
- 期 間 平成24年1月5日から3月31日まで
- 件 数 335件

■ 主な意見

トイレの場所はどこか(設備の場所)など : 60件
 自分が探してしている資料があるか(資料に関する事)など : 165件
 貸出冊数は何冊か、駐車場はあるか(利用に関する事)など : 90件
 コピー機やOPACの使い方(機器等の利用に関する事)など : 20件

3 各種統計資料及びアンケート調査等から読み取れる特徴と課題

1 所蔵資料・貸出数が少ない

図書館の所蔵資料数については、図書館の面積が限られていることから、書籍・視聴覚資料などを合わせて19万点前後となっています。また、人口一人当たりの蔵書冊数は、県内平均を下回っており、近隣の朝霞市、志木市、新座市と比較しても低い数値となっています。

資料貸出状況については、毎年度増加傾向となっている半面、人口一人当たりの貸出資料数については、県内平均を下回っており、近隣の朝霞市、志木市、新座市と比較しても低い数値となっています（平成24年度に貸出冊数を増加していることから、今後は貸出数が増加することが予想されます）。

このことから、図書館資料の保存方法や貸出数を増加させることが課題と言えます。

2 利用者の年齢・性別・地域に偏りがある

利用者の年齢（実人数）は、30歳代が一番多く、次いで40歳代、60～69歳の順になっており、13～18歳のヤングアダルト（YA）世代の利用は少なくなっています。性別では、30歳代女性が一番多く、次いで、40歳代の女性、40～49歳の男性の順になっています。

市民意識調査では、1年間に図書館を利用したことがないという市民が約6割おり、特に白子地区の住民の利用が少なくなっています。また、図書館を利用する時間がないと回答する30代男性が多くなっています。

このことから、利用が少ない年齢や性別を対象とした取組、また、図書館から遠い地域への取組を行うことが課題と言えます。

3 情報提供が不足している

市民意識調査では、図書館未利用者の各種図書館サービスの認知度が低くなっています。また、9月に開催したワークショップでは、図書等の廃棄基準の明確化や図書館の情報を常に公開する必要があるなどの意見が出されています。

このことから、図書館の運営等も含め、さまざまな情報を提供することが課題と言えます。

第3章 基本計画

第3章 基本計画

1 将来像

図書館は、地域を支える情報拠点、市民の生涯学習拠点となることが求められています。また、市民の誰もが便利で使いやすい身近な図書館を目指し、市民の「知りたい」・「読みたい」・「学びたい」気持ちに応えることが必要です。

本計画の推進にあたっては、図書館だけが市民に図書館サービスを提供するのではなく、市民・地域活動団体やボランティア、学校をはじめとした公共施設、さらには、市内にある国等の機関などとの連携・協力、支援が必要となってきます。

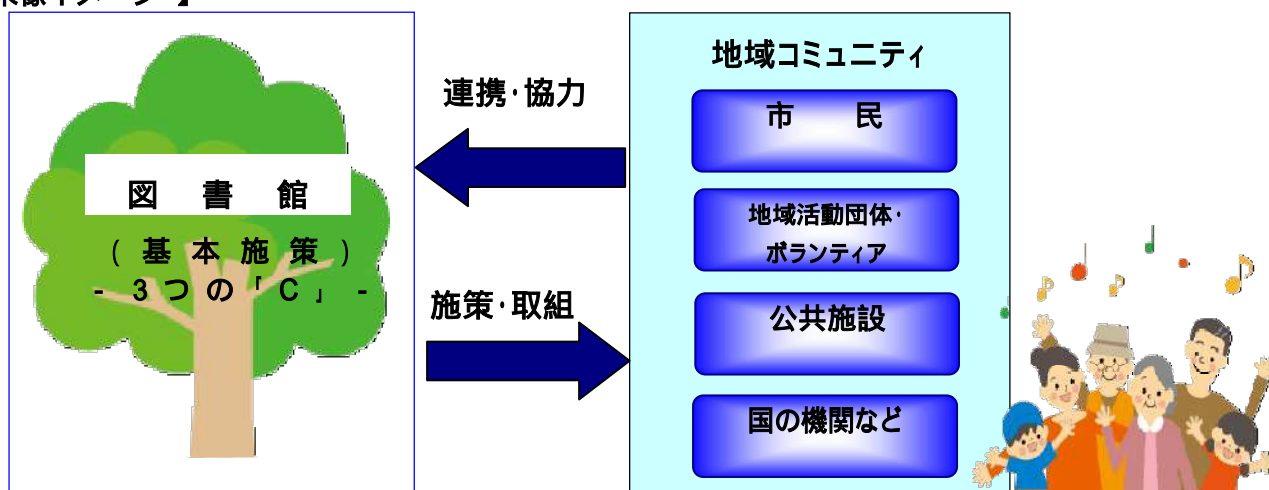
このことから、図書館をはじめ、市民、地域活動団体、ボランティア、公共施設などを『みんな』と位置付け、本計画の将来像を次のとおり定めます。

「みんなで育てる 身近な図書館」

～地域コミュニティを支える情報拠点を目指して～

コミュニティ
Community
(地域社会)

【 将来像イメージ 】



2 基本施策

これまでの図書館の取組やアンケート調査をはじめとした市民参加の結果等を踏まえ、現状及び課題を把握・検証し、将来像の実現に向けて次の基本施策（3つの「C」）を掲げました。

【 将来像実現のための基本施策 】

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 「市の特性に合った計画的な蔵書管理」を進めます | Collection（収集） |
| 「快適な図書館サービスの提供」に努めます | Comfortable（快適な） |
| 「誰もが便利と感じる図書館機能の充実」を図ります | Convenience（便利） |

目指す姿

市民生活の課題解決や生涯学習活動の支援を行うなど、市民の多様化するニーズ等への対応を図り、市の特性に合わせ、目的をもった蔵書の管理を行います。

現状及び課題

図書館はこれまで、30～40歳代の女性の利用者が多いことから、料理や手芸、子育てに関する書籍の購入を進めてきました。

平成20年4月からは「和光市子ども読書活動推進計画」(平成20年3月策定)に基づき、児童書(絵本含む)や紙芝居などの購入を積極的に進めています。

視聴覚資料(CD・DVDなど)については、館内において購入アンケートを実施するなど、利用者のニーズに合った購入を進めています。また、郷土資料については、本市ゆかりの文化人に関する資料、行政資料については、市役所関係各課と連携し、市民参加に関する資料や市議会に関する資料などを収集・保存しています。

「平成24年度 埼玉の公立図書館：市町村図書館活動調査結果」では、和光市図書館の人口一人当たり蔵書冊数は、2.16冊となっており、県内平均(3.02冊)を下回り、朝霞市、志木市、新座市など近隣3市と比較しても低い数値となっています。

現在、利用者層や利用者ニーズなどの特性に合った図書館資料を収集する際の方針が明確に定められていないことから、今後は、図書館資料の貸出状況や利用者の年齢・性別、また本市の人口推計なども踏まえ、収集方針を作成し、目的をもった収集・保存・除籍(廃棄)を行う必要があります。

また、図書館内の広さ(面積)が限られていることから、新たに市内の公共施設を活用するなど資料の保存場所を確保し、蔵書を増やすことも必要です。

さらには、郷土・行政資料の収集・保存については、市役所関係各課、地域及び市民との連携・協力を進めるとともに、デジタルアーカイブ化(電子化による保存)の導入についても検討していく必要があります。

施策1 図書資料等の収集・保存

施策2 視聴覚資料の充実

施策3 郷土・行政資料の収集・保存

目指す姿

乳幼児、高齢者、障害者、外国人を含む市民の誰もが快適と感じるよう、利用者に応じたきめ細やかな図書館サービスを提供します。

現状及び課題

乳幼児、小・中・高校生へのサービスについては、平成20年3月に策定した「和光市子ども読書活動推進計画」に基づき、市内の小中学校や保育園などへの団体貸出や、読み聞かせなどの子ども向け集会行事を実施しています。また、大学生等や社会人向けのサービスについては、館内閲覧用パソコンの導入やビジネスコーナーを設置するなど、ビジネス支援や就労支援等を行っています。

障害者や高齢者向けのサービスについては、大活字本等の収集・保存のほか、郵送貸出サービス等を行っています。また、外国人向けのサービスについては、外国語書籍等の収集・保存のほか、多言語の利用案内を作成しています。

平成24年4月には、図書館内に放送大学再視聴施設和光校を開校し、市民の生涯学習の振興にも努めています。

年齢別登録者の状況では、30代が全体の23.4%と一番多く、次いで40歳代が19.6%となっています。また、年齢別の実利用者の状況では、13～18歳のYA(ヤングアダルト)世代の利用が少なくなっています。

中学生・高校生を含む子ども向けサービスについては、読み聞かせなど読書に感心を寄せる各種集会事業や市内小・中・高校と連携した取組のさらなる強化が求められています。

大学生等や社会人向けのサービスについては、50歳代の男性の利用が少ないことから、ビジネスを支援する取組を強化するとともに、団塊世代の充実した余暇活動を支援する取組が必要です。また、高齢者、障害者、外国人向けサービスについては、対象者のニーズに合わせたサービスを実施することが求められています。

- 施策1 乳幼児、小学生へのサービスの充実
- 施策2 中学生及び高校生へのサービスの充実
- 施策3 成人へのサービスの充実
- 施策4 障害者・高齢者等へのサービスの充実
- 施策5 外国人へのサービスの充実

目指す姿

地域の情報拠点を目指し、図書館の安定的な運営を行い、質の高いサービスを提供するなど、誰もが便利と感じる図書館機能を充実します。

現状及び課題

朝霞市、志木市、新座市、板橋区及び練馬区の近隣図書館とは、図書資料の貸出・返却など相互利用の連携を図り、利用者サービスの向上に努めています。

図書館から遠い地域へのサービスとして、市内に3ヶ所ある公民館図書室では、図書館資料の貸出・返却等のサービスを行っているほか、市役所や市内コミュニティセンター等においても、返却用ポストを設置しています。

また、自宅のパソコンからインターネットによる蔵書検索や予約などが行えるよう、図書館システムを導入し利便性の向上に努めています。

図書館まつりなどの事業を実施する際には、地域・ボランティアとの連携を図るとともに、図書館内に地域情報の掲示板を設置しコミュニティ情報の収集・発信を行っています。

図書館施設の保全等については、障害者・高齢者・子どもなど誰もが使いやすい施設の改修を行うとともに老朽化への対応を図っています。

窓口業務については、(財)和光市文化振興公社に委託し、効率化を図るとともに、平成23年4月には月曜日開館を本格実施するなど、利用者が便利と感じる効果的なサービスを提供しています。また、埼玉県図書館協会等が主催する研修への参加や館内における勉強会などを実施し、職員の資質の向上に努めています。

「平成24年度 埼玉の公立図書館：市町村図書館活動調査結果」では、和光市図書館の人口一人当たり貸出冊数は、3.61冊となっており、県内平均(5.65冊)を下回り、朝霞市、志木市、新座市など近隣3市と比較しても低い数値となっている現状があります。

図書館機能をさらに高めるためには、公民館などの公共施設や市内に立地する国の機関などと連携し、身近な場所での図書の提供などサービスの拡充が求められています。また、図書館が地域の情報拠点・生涯学習拠点となるよう、地域情報の収集や自治会を含む地域活動団体との連携、ボランティアの育成・支援が必要です。

計画的な施設改修や電子化による効率的・効果的な図書館サービスの提供を行い、誰もが安心・安全で便利な施設となることが必要です。

職員の資質向上については、社会情勢の変化やライフスタイルが多様化する中、利用者のニーズを的確に把握し対応できる職員となることが求められています。

- 施策1 公共施設等と連携したサービスの提供
- 施策2 地域、ボランティアとの連携
- 施策3 コミュニティ情報等の収集・保存・発信
- 施策4 図書館施設等の保全
- 施策5 電子図書館の推進
- 施策6 図書館の効率的・効果的運営及び職員の資質の向上

3 重点プラン

本計画は、これまでの図書館の取組やアンケート調査の結果等を踏まえ、現状及び課題を把握・検証し、各種施策を進めていくこととしています。重点プランについては、限りある予算等の選択と集中を図るため、今後5年間で特に重点的に取り組むものを以下のとおり掲げています。

1 学校における取組への支援（**基本施策** - 施策1及び施策2）

■ 学校における取組への支援(小学校)

市内小学校での読書活動推進のため、団体貸出、授業や修学旅行の際に活用するテーマ別の本の貸出、読み聞かせ、ブックトークの出前、市内施設めぐりによる図書館の紹介、学校向け図書館だよりの発行などを行います。また、司書教諭、**図書館アドバイザー**、学校応援団との連携を積極的に図り、学校図書館活動への支援として本の選書に関するアドバイスや本の登録、蔵書点検に関するサポート等を行います。さらには、読み聞かせボランティア養成講座の開催や、ボランティア同士の情報交換の場を設けるなど、学校での読み聞かせ活動を支援します。

■ 学校における取組への支援(中学校・高校)

学校図書館と連携し、調べ学習など学校教育を支援するための団体貸出を充実するとともに、職場体験や社会体験活動の受入れを積極的に行います。また、学校における宿題やレポート内容に関連する資料の提供をします。

2 中学生および高校生へのサービスの充実（**基本施策** - 施策2）

■ ヤングアダルトコーナー等の充実

ヤングアダルト本をはじめ、ティーンズ主体の新聞発行や館内において中高生が感じることを自由に書き込むことが出来るティーンズノート・伝言板の設置を検討します。また、職業・受験対策関連分野の強化、知的好奇心の刺激や学校生活に役立つ資料など文学以外の分野も充実します。さらには、**ソーシャルネットワーキングサービス** を活用し、図書館サービス等の情報提供に努めます。

■ 中高生向け講座の実施

学校等と連携し、図書への関心や興味を引き出すための講座、**ブックトーク** や中高生参加型のパフォーマンス(演劇、芸術、音楽等)の実施を検討します。

図書館アドバイザー:市内小中学校に1人配置されている非常勤職員。司書教諭を補佐する。

ソーシャルネットワーキングサービス:インターネットを使って、特定の関心をもつ人同士が出会うチャンスをつくり、情報交換ができるようにするサービスの総称。略称 SNS。[日本大百科全書(小学館)]

ブックトーク:口頭でテーマなどを決めて本を紹介すること。広い意味ではテーマを決めない本の紹介も指す。

3 障害者・高齢者等へのサービスの充実（基本施策 - 施策4）

■ 障害等に応じたサービスの実施

来館が困難な人へ宅配サービスを実施するとともに、読み書き困難な人へ筆談や対面朗読サービスを実施します。また、身体が不自由な人への介助や支援を行います。

■ 団塊の世代向けの新たなサービスの検討・実施

団塊の世代向けの講座、読書会、映画会などを実施し、団塊世代の活動を支援します。

4 市内の機関（国等）や企業、医療機関等との連携（基本施策 - 施策1）

■ 市内の機関（国等）や企業、医療機関等との連携

国立保健医療科学院をはじめ市内の機関や企業、医療機関と連携し、専門図書等の情報収集・提供や連携事業等を検討・実施します。

5 地域、ボランティアとの連携（基本施策 - 施策2）

■ 図書館ボランティアの育成・支援、連携

読み聞かせ等のボランティアを実施している団体への支援を行うとともに、団体で活動するボランティアを育成するための講座を開催します。また、図書資料のカバーかけや棚の整理等をする図書館業務ボランティアを募集し、ボランティアと連携した図書館づくりを進めるとともに、図書館友の会の設置についても検討します。

4 施策の体系

| | 基本施策 | 施策 | 取組内容 |
|---|------------------------------------|---------------------------|--|
| 【将来像】 みんなで育てる 身近な図書館 地域コミュニティを支える情報拠点を目指して | 市の特性に合った計画的な蔵書管理 【Collection】 | 1 図書資料等の収集・保存 | (1) 図書の収集方針の作成及び適切な蔵書管理 (2) 利用者ニーズを把握するためのアンケートの実施 (3) 除籍資料(リサイクル図書)の活用 (4) 図書資料の保存場所等の検討・確保 |
| | | 2 視聴覚資料の充実 | (1) 視聴覚資料の収集方針の作成及び蔵書管理 (2) 利用者のニーズを把握するためのアンケートの実施 (3) 視聴覚資料を活用した事業の充実 |
| | | 3 郷土・行政資料の収集・保存 | (1) 市民と連携・協力した郷土資料等の収集・保存 (2) 本市ゆかりの文化人の資料の収集・保存 (3) 子ども向け郷土資料の充実 (4) 行政資料の収集・保存 |
| | 快適な図書館サービスの提供 【Comfortable】 | 1 乳幼児、小学生へのサービスの充実 | (1) 良質な乳幼児・児童向け図書等の収集・保存 (2) 乳幼児向け事業等の充実 (3) 子ども向け事業等の充実 (4) 障害のある子どもたちへのサービスの充実 (5) 市内各公共施設への団体貸出等の充実 (6) 家庭・地域における取組への支援 (7) 保育園・幼稚園における取組への支援 (8) 学校における取組への支援 【重点】 |
| | | 2 中学生及び高校生へのサービスの充実 | (1) ヤングアダルトコーナー等の充実 【重点】 (2) 中高生向け講座の実施 【重点】 (3) 漫画の導入の検討 (4) 学校における取組への支援 【重点】 |
| | | 3 成人へのサービスの充実 | (1) 現役世代の利用率向上のための取組の実施 (2) 館内閲覧用パソコンの充実 (3) 放送大学再視聴施設の充実 |
| | | 4 障害者・高齢者へのサービスの充実 | (1) 障害等に応じたサービスの実施 【重点】 (2) 市役所関係各課との連携によるニーズの把握及び事業の実施 (3) 対面朗読のための音訳者養成・支援 (4) 団塊の世代向けの新たなサービスの検討・実施 |
| | | 5 外国人へのサービスの充実 | (1) 市役所関係各課等との連携 (2) 外国人への情報提供と外国語資料の収集・保存 |
| | 誰もが便利と感じる図書館機能の充実 【Convenience】 | 1 公共施設等と連携したサービスの提供 | (1) 公民館図書室の利用方法の検討・実施 (2) 市内の機関(国等)や企業、医療機関等との連携 【重点】 (3) 県内公共図書館、近隣図書館との連携等 (4) 市内各公共施設との連携によるサービスの充実 (5) 市役所関係各課等との連携による事業等の充実 |
| | | 2 地域、ボランティアとの連携 | (1) 図書館ボランティアの育成・支援、連携 【重点】 (2) 地域等との連携による図書館事業の充実 |
| | | 3 コミュニティ情報等の収集・保存・発信 | (1) コミュニティ情報サービスの充実 (2) 市役所発行のチラシ等の配布 |
| | | 4 図書館施設等の保全 | (1) 適切な施設の保全 (2) 館内レイアウト等の見直し |
| | | 5 電子図書館の推進 | (1) 図書館管理システムの充実 (2) 電子書籍の導入の検討 (3) 館内インターネット環境の整備 (4) 自動貸出・返却システムの導入の検討 (5) 図書館ホームページの充実 |
| | | 6 図書館の効率的・効果的運営及び職員の資質の向上 | (1) 効率的効果的運営の検討・実施 (2) 職員の資質の向上 (3) 図書館の運営状況等の情報提供 |

第4章 各種施策

第4章 各種施策

基本施策

市の特性に合った計画的な蔵書管理

Collection (収集)

施策1 図書資料等の収集・保存

■ 現 状

図書資料等の管理については、図書館システムを導入し、分類等によって所蔵しています。図書資料(図書・雑誌)の購入については、利用者層(年齢・性別)や図書館に所蔵している蔵書の構成等を考慮し、また、利用者からのリクエストを踏まえ、職員による選書会議において購入を決定しています。

図書資料の除籍(廃棄)については、図書館に所蔵している蔵書の構成等、貸出回数、破損や汚損状況等を踏まえて行い、除籍となった資料については、年4回リサイクル資料として市民へ提供しています。

新聞については、一般紙をはじめ、スポーツ紙、業界紙、政党紙などの専門紙も購入しており、主要な新聞については縮刷版を購入しています。

■ 課 題

平成24年7月に実施した「図書館来館者アンケート」では、約5割の利用者が図書資料(図書・雑誌)及び新聞の質や量について「とても満足している」、「概ね満足している」といった結果が出ている半面、約2割の利用者が図書の量について満足していないという結果も出ています。

平成24年9月に実施した「ワークショップ」では、図書の除籍方法を再検討する必要があるのではないかといった意見があります。

「平成23年度 市町村図書館活動調査」では、人口一人当たりの蔵書冊数は、県内平均(3.02冊)を下回っています(2.16冊)。また、「平成23年度 埼玉の公立図書館」では、一般図書の蔵書割合が、県内63市町村中60位、児童書の蔵書割合が県内63市町村中2位となっており、蔵書の偏りが見られます。

■ 所蔵資料数

(年度)

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 一般書 | 104,876 | 104,785 | 102,452 | 102,328 | 99,467 | 97,308 |
| 児童書 | 68,754 | 70,223 | 70,794 | 73,512 | 71,522 | 72,444 |
| 雑誌 | 3,422 | 3,559 | 3,430 | 2,972 | 2,985 | 2,909 |
| 付属品他 | - | - | - | - | - | 274 |
| 合計 | 177,052 | 178,567 | 176,676 | 178,812 | 173,974 | 172,935 |

児童書には、紙芝居を含む

■ 取組内容

(1) 図書の収集方針の作成及び適切な蔵書管理

限られた所蔵スペースを有効に活用するために、図書の除籍方針や収集方針を明確にし、本市の特色や地域性を踏まえ、市民ニーズに合った資料を所蔵します。また、収集方法に当たっては、購入に限らず寄贈・雑誌オーナー制度等の多様な方法を検討・活用します。

(2) 利用者ニーズを把握するためのアンケートの実施

利用者のニーズを把握するためにアンケートを定期的の実施し、結果を考慮した選書を行います。

(3) 除籍資料(リサイクル図書)の活用

年4回実施している利用者へのリサイクル図書の提供のほか、学校、保育園、幼稚園などの公共施設や各種団体への無償提供を行い、除籍資料の有効活用を図ります。また、除籍資料のさらなる有効活用を図るため、リサイクルの方法や年間スケジュールの見直しを行います。

(4) 図書資料の保存場所等の検討・確保

朝霞市、志木市、新座市など近隣図書館との相互協力を行い、資料の分担保存等について検討します。また、学校の空き教室や公共施設などの空きスペースを書庫として有効活用するよう、市役所関係各課等と協議・検討を行います。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------------|------|-------|-----|-----|-----|
| (1) 図書の収集方針の作成及び適切な蔵書管理 | 基準作成 | 実施 | → | | |
| (2) 利用者ニーズを把握するためのアンケートの実施 | | | | | 実施 |
| (3) 除籍資料(リサイクル図書)の活用 | → | | | | |
| (4) 図書資料の保存場所の検討・確保 | | 協議・検討 | 実施 | → | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------------|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 図書資料の蔵書数(冊) | 172,935 (H23) | 173,000 | 175,000 | 180,000 | 185,000 | 190,000 |
| 図書資料等の満足度(質) [来館者アンケート](%) | 60.6 | - | - | - | - | 65 |

施策2 視聴覚資料の充実

■ 現 状

視聴覚資料(CD・DVDなど)については、館内等で実施するアンケート(リクエスト)や所蔵している資料の構成等を踏まえ、職員による選書会議において購入を決定しています。また、視聴覚資料(DVD)を活用した事業、図書館シネマを行っています。

■ 課 題

平成24年7月に実施した「図書館来館者アンケート」では、約3割の利用者が視聴覚資料(CD・DVD)の量について「満足していない」、「あまり満足していない」といった結果が出ています。また、同アンケートでは、今後、充実させて欲しい資料として、文学・小説の次に視聴覚資料(CD・DVD)の割合が高くなっており、CD・DVDの貸出枚数の増加やCD・DVDの選書方法についての透明化を求める意見もあります。

現在所蔵しているCDの分類については、ポピュラー音楽が多く所蔵されており、所蔵構成に偏りが見られます。

■ 所蔵資料数(視聴覚資料)

(年度)

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|---------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| C D | 7,236 | 7,607 | 7,707 | 7,368 | 7,445 | 7,314 |
| カセットテープ | 487 | 486 | 441 | 439 | 432 | 353 |
| D V D | 398 | 494 | 575 | 638 | 690 | 730 |
| ビデオテープ | 1,196 | 1,197 | 1,181 | 1,149 | 1,143 | 682 |
| その他 | 298 | 321 | - | - | - | - |
| 合 計 | 9,615 | 10,105 | 9,904 | 9,594 | 9,710 | 9,079 |

■ 取組内容

(1) 視聴覚資料の収集方針の作成及び蔵書管理

視聴覚資料の収集方針を明確にし、教育的価値や地域性、話題性などを踏まえ、趣味、教養、文化活動に資する作品など多様なジャンルの作品を計画的に収集します。

(2) 利用者のニーズを把握するためのアンケートの実施

利用者のニーズを把握するためアンケートを定期的の実施し、結果を考慮した収集を行います。

(3) 視聴覚資料を活用した事業の充実

視聴覚資料を活用し、図書館シネマなど大人や子ども、家族連れにも楽しんでもらえるよう、事業を充実します。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-----------------------------|------|-----|-----|-----|-----|
| (1) 視聴覚資料の収集方針の作成及び蔵書管理 | 基準作成 | 実施 | → | | |
| (2) 利用者のニーズを把握するためのアンケートの実施 | → | | | | |
| (3) 視聴覚資料を活用した事業の充実 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-----------------------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 視聴覚資料の蔵書数(冊) | 9,079 (H23) | 9,380 | 9,530 | 9,680 | 9,830 | 9,980 |
| 視聴覚資料等の満足度(質) [来館者アンケート](%) | 27.9 | - | - | - | - | 33 |



施策3 郷土・行政資料の収集・保存

■ 現 状

郷土資料については、本市の歴史に関する資料などを収集・保存しています。また、本市ゆかりの児童文学作家の大石真や童謡詩人の清水かつらの資料についても保存しています。

行政資料については、本市の予算・決算に関する資料、市議会資料や各種統計資料のほか埼玉県が発行する各種資料を保存しています。また、本市に関連する新聞記事等の収集・保存にも努めています。

■ 課 題

郷土資料の収集・保存については、市内に郷土資料館がないため、図書館が歴史を後世に残すための施設として重要視されていますが、依然として資料数が少ない状況です。また、図書館は、市の情報源としての役割を求められていますが、行政資料の収集・保存についての明確な収集方針(基準)がない状況です。

■ 所蔵資料数(郷土行政資料)

| | (年度) | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
| 郷土・行政資料 | 3,190 | 3,341 | 3,350 | 3,418 | 3,641 | 3,656 |



■ 取組内容

(1) 市民と連携・協力した郷土資料等の収集・保存

市民が所有している郷土資料等の情報を収集・保存し、デジタルアーカイブ化(電子化による保存)を行うとともに、所有者の協力を得て冊子にまとめ利用者に提供します。また、和光市デジタルミュージアムと連携し、情報の提供に努めます。

(2) 本市ゆかりの文化人の資料の収集・保存

本市ゆかりの文化人、大石真と清水かつらの作品などの資料を収集・保存し、冊子にまとめ利用者に提供します。

(3) 子ども向け郷土資料の充実

市役所関係各課等と連携・協力し、「和光市の歴史・遺跡マップ」、「和光市の文化財・ゆかりの文化人」、「和光市の伝説と昔話」といったテーマごとに、子ども向けの小冊子を作成し、郷土の学習や自由研究の支援をします。

(4) 行政資料の収集・保存

市役所関係各課等で発行している行政資料や地図等を収集・保存し、利用者に提供します。また、収集方針(基準)の作成を検討します。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 市民と連携した郷土資料等の収集・保存 | → | | | | |
| (2) 本市ゆかりの文化人の資料の収集・保存 | → | | | | |
| (3) 子ども向け郷土資料の充実 | | 検討 | 実施 | | |
| (4) 行政資料の収集・保存 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 郷土・行政資料の蔵書数(冊) | 3,656 (H23) | 3,700 | 3,800 | 3,900 | 4,000 | 4,100 |

施策1 乳幼児、小学生へのサービスの充実

本施策の詳細については、第2次和光市子ども読書活動推進計画に記載しています。

■ 現 状

乳幼児への取組については、良質の乳幼児向け絵本の収集・保存のほか、ボランティアの協力による読み聞かせ活動などを行っています。また、平成22年度には「あかちゃんの駅」の指定機関となり、平成23年度には絵本コーナーにたたみを設置するなど、親子で気軽に図書館に来館できるよう、子育て支援に取り組んでいます。

小学生への取組については、児童向け資料の収集・保存を行うとともに、図書館主催の読書会など各種事業を事業しています。また、平成16年3月には、図書館と学校図書館をオンライン化するなど市内小学校との連携を図り、児童の読書活動の推進に努めています。

平成20年3月には「和光市子ども読書活動推進計画」を策定し、市内各小学校や子育て支援センター等への団体貸出、講座などを開催し、子どもの読書活動を支援した結果、和光市図書館が平成21年11月には「埼玉・教育ふれあい賞」、平成24年4月には、子どもの読書活動優秀実践図書館として「文部科学大臣表彰」を受賞しています。

■ 課 題

平成19年度に実施した小中学生を対象とした「読書アンケート」と平成24年度に実施した同様のアンケート結果の比較では、「小さいときに本を読んでもらった」と回答した割合は高くなっており、家庭での読み聞かせが浸透してきたといえます。その一方で、「読書習慣がない」と回答した生徒の割合は5年前より増加している結果が出ています。

子育て世代の利用については、年々増加しており、今後はさらなる子育て支援のための情報提供を行う必要があります。また、保護者からの読書相談に応じたり、年齢別ブックリストの作成についても進める必要があります。乳幼児への読書の推進に当たっては、子育て支援の視点を持って地域全体で取り組むことについて、市役所関係各課に働きかけることが必要です。

平成20年3月に策定した「子ども読書活動推進計画」に掲載している、調べ学習等の実施(小学生の取組)については、未実施となっていることから、その対応が求められます。

平成24年6月に実施した「市内小中高校生の読書アンケート」の結果では、読書習慣がない児童・生徒の割合は小学3年生では約1割となっていますが、年齢が上がるにつれ読書習慣がない割合が高くなるといった結果が出ています。

平成24年10月に実施した「市内小中学校図書館担当とのヒアリング」の結果では、各学校とのさらなる連携・支援が求められています。

その他、ブックトークや読み聞かせといった学校訪問についても、さらに多くの学校で実施できるよう積極的に働きかけをしていく必要があります。また、図書館システムを活用し、学校図書館と図書館との物流、学校図書館間の物流を実施するなど、児童の読書ニーズに応えることが求められています。

■ 取組内容

1 良質な乳幼児・児童向け図書等の収集、保存

「はじめてであう絵本コーナー」の充実を中心に、良質な乳幼児向け図書等を計画的に収集、保存な整備を実施します。また、児童向けも同様に、絵本、児童図書、紙芝居、雑誌など、良質で多様な資料の収集・保存に努めます。

2 乳幼児向け事業等の充実

あかちゃんと楽しむ絵本をわらべうた、絵本とおはなしの会などの事業を実施するとともに、キッズルームを設置するなど、乳幼児の読書活動を推進します。また、保育園・幼稚園の図書館見学の受入れ、子ども読書の日や読書週間に合わせた読書活動に関する講座等を開催します。さらには、親子が本を通して触れ合う機会として、新たにブックスタート 事業を実施します。

3 子ども向け事業等の充実

読書会やおはなし会、科学講座、工作教室など幅広く取り組むとともに、調べ学習への支援や本の探し方を支援します。また子ども向けのホームページを充実し、読書活動を推進します。さらには、季節にあったテーマやお勧めの本の展示を計画的に行うとともに年齢別おすすめブックリストを作成します。

4 障害のある子どもたちへのサービスの充実

小学校の特別支援学級への団体貸出、布の絵本の貸出、障害の状態に応じた選書を行います。また、和光特別支援学校、和光南特別支援学校と連携し、見学の受入れや図書館職員、図書館ボランティアによる読み聞かせ訪問等を実施します。

5 市内各公共施設への団体貸出等の充実

市内各公共施設(学童保育クラブ、児童センター)等への団体貸出等の充実を図ります。

6 家庭・地域における取組への支援

家庭において本に親しむことができるよう、推薦図書などの啓発や子育て支援のための情報提供、乳幼児の保護者また妊産婦に対する啓発を行います。また、地域の身近な施設においても本に親しむことが出来るよう、児童センター、子育て支援センターなどの活用や連携を行います。さらには、地域での読書活動を推進するため読み聞かせボランティアの養成講座なども実施します。

7 保育園・幼稚園における取組への支援

保育園・幼稚園での読み聞かせ活動推進のため、図書館職員や図書館ボランティアによる読み聞かせの出前を実施するとともに、保育士や幼稚園教諭などが参加できる絵本に関する講座などを行います。

8 学校における取組への支援

市内小学校での読書活動推進のため、団体貸出、授業や修学旅行の際に活用するテーマ別の本の貸出、読み聞かせ、ブックトークの出前、市内施設めぐりによる図書館の紹介、学校向け図書館だよりの発行などを行います。また、司書教諭、図書館アドバイザー、学校応援団との連携を積極的に図り、学校図書館活動への支援として本の選書に関するアドバイスや本の登録、蔵書点検に関するサポート等を行います。さらには、読み聞かせボランティア養成講座の開催や、ボランティア同士の情報交換の場を設けるなど、学校での読み聞かせ活動を支援します。

ブックスタート事業： 地域に生まれたすべての赤ちゃんを対象に、絵本の読み聞かせとアドバイスを行うとともに、絵本を手渡し、赤ちゃんと保護者が絵本を通じて心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動。

■取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 第2次和光市子ども読書活動推進計画に基づく事業の実施 | | | | | |

■数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 乳幼児・小学生対象事業等参加人数(人) | 1,539 (H23) | 1,550 | 1,575 | 1,600 | 1,625 | 1,650 |
| 読書習慣がある児童の割合[小学生](%) 「よく読む」、「たまに読む」と回答した児童 | 84.2 | - | - | - | - | 89.2 |





施策2 中学生及び高校生へのサービスの充実

本施策の詳細については、第2次和光市子ども読書活動推進計画に記載しています。

■ 現 状

平成20年3月に策定した「和光市子ども読書活動推進計画」に基づき、市内各中学校へ団体貸出を行っているほか、図書館内にヤングアダルト(YA)コーナーを設置し、中高生の読書活動の支援をしています。

また、市内中学生の職場体験学習の受入れを行い、平成24年度からは和光高校の社会体験活動の受入れも行っています。

■ 課 題

平成20年3月に策定した「和光市子ども読書活動推進計画」では、高校生への取組を掲載していますが、図書館内にヤングアダルト(YA)コーナーを設置した以外は具体的な取組を行っていません。

平成24年6月に実施した「市内小中高校生の読書アンケート」の結果では、小中学生よりも読書習慣がない割合が高いといった結果が出ています。

図書館協議会等においては、質の高い漫画の導入を求める意見や図書館が中高生の居場所づくりを進める必要があるといった意見があります。

■ 所蔵資料数

| | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ヤングアダルト(YA) | 4,996 | 5,609 | 6,369 | 7,076 | 7,695 | 8,022 |
| 合 計 | 2,666 | 3,200 | 3,888 | 4,553 | 5,142 | 5,471 |



ヤングアダルト(YA)コーナー：おおむね13才から18才向けの本を置いたコーナー

■ 取組内容

(1) ヤングアダルトコーナー等の充実

ヤングアダルト本をはじめ、ティーンズ主体の新聞発行や館内において中高生が感じられることを自由に書き込むことが出来るティーンズノート・伝言板の設置を検討します。また、職業・受験対策関連分野の強化、知的好奇心の刺激や学校生活に役立つ資料など文学以外の分野も充実します。さらには、ソーシャルネットワーキングサービス を活用し、図書館サービス等の情報提供に努めます。

(2) 中高生向け講座の実施

学校等と連携し、図書への関心や興味を引き出すための講座、ブックトークや中高生参加型のパフォーマンス(演劇、芸術、音楽等)の実施を検討します。

(3) 漫画の導入の検討

読書へのきっかけづくりとして、歴史に関する漫画など、質の良い漫画の導入について検討します。

(4) 学校における取組への支援

学校図書館と連携し、調べ学習など学校教育を支援するための団体貸出を充実するとともに、職場体験や社会体験活動の受入れを積極的に行います。また、学校における宿題やレポート内容に関連する資料の提供をします。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 第2次和光市子ども読書活動推進計画に基づく事業の実施 | | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 読書習慣がある生徒の割合[中学2年生](%) 「よく読む」、「たまに読む」と回答した生徒 | 68.9 (H24) | - | - | - | - | 74 |
| 読書習慣がある生徒の割合[高校2年生](%) 「よく読む」、「たまに読む」と回答した生徒 | 49 (H24) | - | - | - | - | 54 |

ソーシャルネットワーキングサービス: インターネットを使って、特定の関心をもつ人同士が会うチャンスをつくり、情報交換ができるようにするサービスの総称。略称 SNS。【日本大百科全書(小学館)】

施策3 成人へのサービスの充実

■ 現 状

大学生・専門学校生を含む成人へのサービスについては、起業や職業能力開発、各種法律に関する書籍等を購入しています。また、平成19年1月には図書館内にビジネス支援コーナー、平成20年4月には館内閲覧用パソコンに新聞記事オンラインデータベースを導入するなど、ビジネス支援の充実を図っています。

図書館利用者は、30～40歳代の女性が多いことから、女性誌、料理や手芸など趣味の本の購入を進めてきました。また、子育て世代向けには、子育て支援コーナーを設置し充実を図ってきました。

平成24年4月には、放送大学再視聴施設和光校を開校し、成人等の生涯学習の場を提供しています。

■ 課 題

図書館実利用者数では、30歳代及び40歳代の女性の数が多くなっている半面、現役世代の男性の利用者数は少ない状況です。

社会人等へのサービスとしてビジネス関連資料の収集・保存、新聞記事オンラインデータベース、放送大学再視聴施設などのさらなる活用が求められています。

■ 年齢別利用登録状況(和光市民)

| 19-22歳 | 23-29歳 | 30-39歳 | 40-49歳 | 50-59歳 | 60-69歳 | 70歳以上 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 2,879 | 5,296 | 10,157 | 8,525 | 4,098 | 3,013 | 2,522 |

■ 取組内容

(1) 現役世代の利用率向上のための取組の実施

ビジネス支援コーナーや子育て支援コーナーの充実のほか、市役所関係各課と連携し、身近な法律情報コーナーや医療情報コーナー、就職支援コーナーなど日常的課題解決を支援します。また、現役世代向けの講座などを実施します。さらには、外部関係機関（社会福祉協議会など）と連携し、ボランティア活動などの情報を提供します。

(2) 館内閲覧用パソコンの充実

館内閲覧用パソコンに法律情報の総合データベースなど各種オンラインデータベースを導入するとともに、利用者用プリンターの設置を検討します。また、併せて各種オンラインデータベースなどの活用講座を開催します。

(3) 放送大学再視聴施設の充実

利用者ニーズに合わせた放送大学の授業科目の充実を図り、再視聴施設の利用率を向上します。また、放送大学と連携した講座を開催し、成人等の生涯学習を推進します。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 現役世代の利用率向上のための取組の実施 | | | | | |
| (2) 館内閲覧用パソコンの充実 | | | | | |
| (3) 放送大学再視聴施設の充実 | | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|------------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| ビジネス支援端末利用件数(件) | 968 | 1,000 | 1,050 | 1,100 | 1,150 | 1,200 |
| 放送大学再視聴施設利用件数(件) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |



施策4 障害者・高齢者等へのサービスの充実

■ 現 状

障害者に対するサービスについては、点字資料や大活字本の収集・保存、郵送貸出サービス、布絵本の作成、対面朗読のための音訳者養成講座等を行ってきました。また、市内にある小学校特別支援学級への団体貸出、特別支援学校への読み聞かせ活動も行ってきました。

平成24年4月に策定した「和光市図書館における平成24～25年度障害者サービス等の取組方針」に基づき、拡大読書器を設置するなどサービスの充実を図っています。

高齢者に対するサービスについては、大活字本の収集・保存、また高齢者福祉施設への団体貸出を行っています。

■ 課 題

障害者や高齢者に配慮した機器類、資料のさらなる充実が求められています。また、障害者や高齢者用の資料の増加、対面朗読のための音訳者の養成、宅配サービスの実施など、障害者や高齢者に配慮したサービスの充実が求められています。

図書館協議会においては、現役世代向けのサービスや定年退職された団塊世代向けのサービスが必要であるといった意見が出されています。

本市の人口推計(年齢別人口比)では、65歳以上の人口が平成21年の13.7%から平成32年には17.4%に上昇することが予想されていることから、高齢者サービスの充実が課題となっています。

■ 所蔵資料数

| | (年度) | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
| 大活字本 | 811 | 868 | 913 | 934 | 967 |



■ 取組内容

(1) 障害等に応じたサービスの実施

来館が困難な人へ宅配サービスを実施するとともに、読み書き困難な人へ筆談や対面朗読サービスを実施します。また、身体が不自由な人への介助や支援を行います。

(2) 市役所関係各課との連携によるニーズの把握及び事業の実施

市役所関係各課と連携し、図書館に求めるサービスのニーズを把握するためのアンケートを実施するとともに、障害者や高齢者を対象とした事業を実施します。

(3) 対面朗読のための音訳者養成・支援

初級・中級・上級者向け養成講座を開講し、視覚障害者のみならず、高齢者など読書が困難な人に対面朗読を行います。また、図書館独自の録音資料の作成についても検討します。

(4) 団塊の世代向けの新たなサービスの検討・実施

団塊の世代向けの講座、読書会、映画会などを実施し、団塊世代の活動を支援します。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---------------------------------|-------|-------|-----|-----|-----|
| (1) 障害等に応じたサービスの実施 | | 実施 | → | | |
| (2) 市役所関係各課との連携によるニーズの把握及び事業の実施 | ニーズ把握 | 実施 | → | | |
| (3) 対面朗読のための音訳者養成・支援 | 養成・支援 | 支援 | → | | |
| (4) 団塊の世代向けの新たなサービスの検討・実施 | | 検討・実施 | → | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 障害者・高齢者サービス資料の蔵書数(冊) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |
| 障害者・高齢者サービス登録者数(人) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |
| 60～69才の登録件数(件) | 3,909 (H23) | 3,950 | 4,000 | 4,050 | 4,100 | 4,150 |

施策5 外国人へのサービスの充実

■ 現 状

外国人に対するサービスについては、和光市国際化推進計画に基づき、英語の書籍や英字新聞、英字雑誌などの購入のほか、中国語及び韓国語の書籍も購入しています。また、英語及び中国語の利用案内を作成しています。

■ 課 題

外国人の登録や利用が少ない状況から、外国人にもわかりやすい図書館ホームページ等による情報の提供が求められています。

■ 所蔵資料数(洋書)

(年度)

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 洋書 | 477 | 687 | 686 | 734 | 737 | 790 |



■ 取組内容

(1) 市役所関係各課等との連携

市役所関係各課や市内の機関等と連携し、海外からの転入者に対し、翻訳した図書館利用案内の配付を行うとともに、外国人のニーズを把握しサービスの充実を図ります。

(2) 外国人への情報提供と外国語資料の収集・保存

外国人が図書館へ足を運んでもらえるよう、ホームページ等による情報提供を充実します。また、本市在住の外国人の統計(人口、性別、職業、年齢等)を調査の上、外国語資料の収集・保存をします。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 市役所関係各課等との連携 | | 検討 | 実施 | → | |
| (2) 外国人への情報提供と外国語資料の収集・保存 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|--------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 外国語資料の蔵書数(冊) | 790 (H23) | 820 | 850 | 880 | 910 | 940 |

施策1 公共施設等と連携したサービスの提供

■ 現 状

本市と朝霞市、志木市、新座市の4市は、図書館の相互利用の連携を図っています。また、図書等が利用者からリクエストされ、選書会議において購入しない等となった資料については、埼玉県立図書館及び県内公共図書館から相互貸借の制度を活用し、さらには国立国会図書館からの借受けをするなど、利用者が希望する資料の提供に努めています。

公民館図書室においては、火曜日及び土曜日の午後は、(財)和光市文化振興公社の職員を配置し、予約本の貸出しをするなど図書館と同様のサービスを行っています。平成23年5月からは、平日の午後も公民館図書室に所蔵している図書の貸出しを行っています。また、公民館をはじめ、市役所、コミュニティセンター等には、図書館資料の返却用ポストを設置しています。

平成24年2月には、市役所の各課の業務を支援するため、業務に必要となる書籍等の貸出しや購入、図書館会議室の貸出しによる連携事業の実施など庁内業務を支援するサービスを行っています。

平成24年6月には、公民館図書室において、利用者のニーズに合わせた図書の入れ替えやレイアウトの変更を行いました。

■ 課 題

平成24年8月に実施した「市民意識調査」では、市内の機関(国等)などとの連携を希望する市民が9.9%います。また、図書館を利用しないと回答した市民のうち、図書館までの交通が不便だからと回答した市民は35.7%あり、そのうち白子地域に住んでいる市民が54.5%います。

平成24年9月に実施した「ワークショップ」では、大学等との貸出ネットワークの拡大、市内公共施設のさらなる活用が求められています。

■ 公民館資料貸出冊(点)数 [平成23年度]

| | 中央公民館 | 坂下公民館 | 南公民館 |
|-------|-------|-------|-------|
| 一般書 | 336 | 862 | 1,873 |
| 児童書 | 167 | 2,022 | 1,289 |
| 紙芝居 | 8 | 60 | 18 |
| 雑誌 | 36 | 377 | 275 |
| 視聴覚資料 | 16 | 34 | 32 |
| 洋書 | 0 | 1 | 5 |
| 付属品他 | 4 | 36 | 74 |
| 合計 | 567 | 3,392 | 3,566 |

■ 取組内容

(1) 公民館図書室の利用方法の検討・実施

公民館図書室の利用に関するアンケート等を行い、利用者ニーズに基づいた図書資料の整備や読み聞かせ活動などの事業の実施を検討します。

(2) 市内の機関(国等)や企業、医療機関等との連携

国立保健医療科学院をはじめ市内の機関や企業、医療機関と連携し、専門図書等の情報収集・提供や連携事業等を検討・実施します。

(3) 県内公共図書館、近隣図書館との連携等

相互貸借など、広域における図書館サービスを充実するよう、県内公共図書館及び近隣図書館との連携を図ります。また、図書館海援隊など国等で実施している取組についての情報を収集し、その対応を検討します。

(4) 市内各公共施設との連携によるサービスの充実

保育園、幼稚園、子育て支援センター、保健福祉施設など市内公共施設における団体貸出を充実するとともに、コミュニティセンターなど市内公共施設を活用したブックポスト等の設置や図書館事業を充実します。

(5) 市役所関係各課等との連携による事業等の充実

庁内レファレンスサービス、市役所関係各課等との連携による講座の開催など庁内業務支援サービスを充実します。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 公民館図書室の利用方法等の検討・実施 | 検討 | 実施 | → | | |
| (2) 市内の機関(国等)や企業、医療機関等との連携 | 検討 | 実施 | → | | |
| (3) 県内公共図書館、近隣図書館との連携等 | → | | | | |
| (4) 市内各公共施設との連携によるサービスの充実 | → | | | | |
| (5) 市役所関係各課等との連携による事業等の充実 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 公民館図書室における資料貸出点数(点) | 7,525 | 8,278 | 9,030 | 9,782 | 10,535 |
| 庁内業務支援サービスの実施件数(件) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |

施策2 地域、ボランティアとの連携

■ 現 状

地域やボランティアとの連携については、図書館まつり、夏休みこどものつどいといった催し、読み聞かせ活動等の事業を通じて図っています。

平成24年度には、図書資料にカバーをかける業務ボランティアの募集を試行的に実施しています。

■ 課 題

平成24年6月に実施した「図書館ボランティアとのヒアリング」では、読み聞かせ等を行うボランティアのメンバーが減少しているといった課題やボランティア間の横断的な連携の必要性についての意見が出されました。

図書館内における装飾や事業の準備など図書館業務におけるボランティアの育成や活用が求められています。



■ 取組内容

(1) 図書館ボランティアの育成・支援、連携

読み聞かせ等のボランティアを実施している団体への支援を行うとともに、団体で活動するボランティアを育成するための講座を開催します。また、図書資料のカバーかけや棚の整理等をする図書館業務ボランティアを募集し、ボランティアと連携した図書館づくりを進めるとともに、図書館友の会の設置についても検討します。

(2) 地域等との連携による図書館事業の充実

自治会や地域活動団体、ボランティア等と連携し、図書館まつりなど図書館事業を活性化させます。また、地域活動団体と連携し、活動場所や活動に必要な資料の提供に努めます。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 図書館ボランティアの育成・支援、連携 | | | | | |
| (2) 地域等との連携による図書館事業の充実 | | | | | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------------------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 図書館ボランティアの登録人数(人) | 78 (H24) | 80 | 85 | 90 | 95 | 100 |

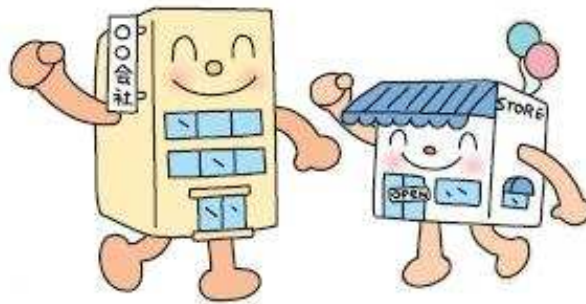
施策3 コミュニティ情報等の収集・保存・発信

■ 現 状

図書館内に地域情報の掲示板やチラシコーナーを設置し、地域におけるさまざまな行事、地域でのボランティア活動の状況などについて、情報発信をしています。

■ 課 題

図書館が地域の情報拠点となるため、市役所からのお知らせなどをはじめ、市内公共機関、地域活動団体などのコミュニティ情報を収集・保存・発信することが求められています。



■ 取組内容

(1) コミュニティ情報サービスの充実

地域情報コーナーを充実し、地域における生活上の課題解決のための情報提供を行うとともに、市内の公共機関や企業、地域団体等が発行しているパンフレットやチラシ、ミニコミ誌などを収集・保存・提供します。

(2) 市役所発行のチラシ等の配布

市役所で発行しているチラシやポスターなどを収集し、利用者に配布します。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) コミュニティ情報サービスの充実 | | | | | |
| (2) 市役所発行のチラシ等の配布 | | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|---------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 地域情報コーナーのチラシ等の数(種類) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |

施策4 図書館施設等の保全

■ 現 状

図書館の施設整備については、平成18年度には、多目的トイレの設置、平成23年度には、エレベーターの撤去新設工事、1階エレベーターホールへの点字ブロック及びインターホンの設置等を行い、ユニバーサルデザインの観点から障害者や高齢者等が利用しやすい環境づくりを行っています。また、幼児や子育て世代が利用しやすい環境をつくるため、ベビーカーの設置や児童コーナーの一角に畳コーナーも設置しています。

■ 課 題

図書館開館後、30年が経過するため、施設が老朽化してきています。

平成24年7月に実施した「図書館来館者アンケート」では、閲覧席の数、図書の配置、館内の環境(雑音・においなど)といったハード面での満足度が低くなっています。

平成24年1～3月に窓口寄せられた意見では、探している図書がどこにあるかわからないといった意見が多くなっています。また、ブラウジングコーナーと児童コーナーが近いため、読み聞かせ等の声が響くといった苦情があります。

■ 過去の主な工事一覧

| 年度 | 修繕名称 |
|------|-----------------------|
| 18年度 | 多目的トイレ改修工事 |
| 19年度 | 図書館会議室エアコン取替工事 |
| 20年度 | 図書館屋上キュービクル取替工事 |
| 23年度 | エレベーター撤去新設工事 |
| | 入口ホール点字ブロック設置等工事 |
| | インターホン設置修繕工事 |
| | 誘導灯交換工事 |
| | 揚水ポンプ交換他工事 |
| | 自動ドア設置交換工事 |
| 24年度 | シーアイハイツ第一商業棟防水工事(負担金) |

■ 取組内容

(1) 適切な施設の保全

利用者が安全・安心に利用できるよう、修繕や工事箇所の優先順位を考慮した施設の保全をします。

(2) 館内レイアウト等の見直し

閲覧席の増加、児童コーナーや軽食コーナーの設置など、すべての利用者が快適に利用できるよう、館内レイアウトを見直します。また、利用者にわかりやすい館内の表示を検討・実施します。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 適切な施設の保全 | | | | | |
| (2) 館内レイアウト等の見直し | 実施 | | | | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|--|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 館内の環境(明るさ、温度、雑音、においなど)の満足度 (公民館含む) [来館者アンケート] (%) | 62.6 (H24) | - | - | - | - | 68 |

施策5 電子図書館の推進

■ 現 状

館内利用者が、インターネットや端末(OPAC)を利用し、図書資料等が検索・予約できる図書館管理システムを導入しています。また、市内小中学校図書館や各公民館ともシステムネットワークで連携しています。

利用者が行政情報や生活情報をはじめ、さまざまな情報を収集する際のサービスのひとつとして、館内にインターネット端末を2台設置しています。また、平成23年度には、インターネットや電話から貸出の延長ができるサービスを実施しています。

■ 課 題

平成24年8月に実施した「市民意識調査」では、希望する図書館サービスとして、貸出・返却といった窓口サービスの自動化を求める意見が17.6%あります。また、館内のIT環境(パソコン等)の充実について求める意見も17.1%あり、インターネット環境の整備等が求められています。

■ インターネット予約状況

| | 新規登録者 | | 予約冊数 | |
|----|-------|-----|--------|--------|
| | H22 | H23 | H22 | H23 |
| 合計 | 546 | 371 | 21,732 | 21,931 |

■ 取組内容

(1) 図書館管理システムの充実

図書館管理システムの更新に合わせて、利用者、学校図書館の担当者等の意見を反映した利便性の高いシステムを検討・導入します。また、Facebook などソーシャルネットワークキングサービスを活用した図書館サービス等の導入を検討します。

(2) 電子書籍の導入の検討

電子書籍については、著作権法上の問題等に留意し、他自治体等での動向をみながら導入の検討をします。

(3) 館内インターネット環境の整備

館内におけるWiFi の導入や利用者が持ち込んだパソコンを使用する際の電源を確保するなど、インターネット環境の整備をします。

(4) 自動貸出・返却システムの導入の検討

自動貸出・返却システムについては、他自治体等の導入状況を確認し費用対効果等を踏まえ導入の検討をします。

(5) 図書館ホームページの充実

図書館ホームページについては、おすすめ本やランキングコーナーを設けるなど、利用者がより利用しやすくなるよう充実します。

■ 取組年度

| 取 組 内 容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 図書館管理システムの充実 | | | | | 検討 |
| (2) 電子書籍の導入の検討 | 検討 | → | | | |
| (3) 館内インターネット環境の整備 | 整備 | | | | |
| (4) 自動貸出・返却システムの導入の検討 | | 検討 | → | | |
| (5) 図書館ホームページの充実 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取 組 内 容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| インターネット予約件数(件) | 21,931 (H23) | 22,300 | 22,600 | 22,900 | 23,200 | 23,500 |

施策6 図書館の効率的・効果的運営及び職員の資質の向上

■ 現 状

窓口業務(貸出・返却など)については、図書館開館以来、(財)和光市文化振興公社に委託し効率的な運営に努めています。また、月曜日開館や貸出冊数の増加等を行い利用者ニーズに合わせた効果的なサービスの提供に努めています。

職員の資質の向上については、日本図書館協会及び埼玉県図書館協会等が主催する研修に参加するとともに、館内におけるレファレンス研修等も行うなど、日頃から職員の資質の向上に努めています。

平成23年2月には、和光市教育委員会等において図書館における民間委託等の検討がなされた結果、「運営形態としては、現行の直営の形を継続させながらコストの削減とサービスの向上に主眼を置いた運営改善を図る…」といった方向性が出されています。

■ 課 題

平成23年2月の教育委員会の報告において、現行の業務委託制度の見直しが求められています。

平成24年8月に実施した「市民意識調査」では、約6割の市民がこの1年間に図書館を利用したことがないといった結果が出ています。また、「丁寧で気持ちのよい職員対応(接客)」を求める意見が29.3%と最も高くなっています。

平成24年7月に実施した「図書館来館者アンケート」等では、朝の開館時間を早めてほしいといった意見があります。また、平成24年9月に実施した「ワークショップ」では、窓口職員のスキルの向上、図書館からの適切な情報公開をしてほしいといった意見があります。

■ 図書館資料(図書館のみ)貸出冊(点)数(H23) ■ 入館者数(図書館のみ)

| | | 図書館 |
|---------|-------|---------|
| 一 般 書 | | 169,769 |
| 児 童 書 | | 136,709 |
| 紙 芝 居 | | 2,246 |
| 雑 誌 | | 20,493 |
| 視聴覚資料 | C D | 25,269 |
| | カセット | 192 |
| | V T R | 1,105 |
| | D V D | 6,194 |
| 洋 書 | | 622 |
| 付 属 品 他 | | 2,825 |
| 合 計 | | 365,424 |

| H 2 1 | H 2 2 | H 2 3 |
|---------|---------|---------|
| 252,378 | 252,937 | 234,689 |

■ 取組内容

(1) 効率的効果的運営の検討・実施

図書館協議会を活用しながら、現行の業務委託制度の問題点や現行の図書館サービスなどを検証し対応するなど、より効率的・効果的な図書館運営に努めます。また、定期的実施する利用者アンケート、県内公共図書館や近隣三市(朝霞・新座・志木)等のサービスの状況を見ながら、利用時間の延長など、より充実したサービスの向上や業務の改善を検討・実施していきます。

(2) 職員の資質の向上

利用者の多種多様なニーズに応えるため、国や県、関係団体等の主催する研修に積極的に参加し、職員のさらなる資質や意欲、創造性の向上に努めるとともに、レファレンスサービスを充実します。

(3) 図書館の運営状況等の情報提供

図書館協議会の会議録等をホームページで随時更新するとともに、図書館の運営等に関する情報を提供し、開かれた図書館づくりを進めます。

■ 取組年度

| 取組内容 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) 効率的効果的運営の検討・実施 | 検討 | 実施 | → | | |
| (2) レファレンスサービス等の充実 | → | | | | |
| (3) 図書館の運営状況等の情報提供 | → | | | | |

■ 数値目標

| 取組内容 | 現状値 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 貸出点数(点) | 372,949 | 400,000 | 405,000 | 410,000 | 415,000 | 420,000 |
| レファレンス件数(件) | - | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |

資料編

1 計画策定の経緯

■ 平成24年

| | |
|-------------|--|
| 1月 5日～3月31日 | 図書館内におけるレファレンス（簡易） |
| 6月26日 | 図書館ボランティア団体ヒアリング |
| 7月 3日～7月27日 | 図書館内におけるアンケート調査 （回答者数147人） |
| 8月17日～8月31日 | 平成24年度 和光市市民意識調査 （配付2,000人・回収904件・回収率45.2%） |
| 9月 8日 | 計画策定に伴うワークショップ （参加者18人） |
| 9月21日 | 第1回 和光市図書館協議会 |
| 11月28日 | 第2回 和光市図書館協議会 |

■ 平成25年

| | |
|-------------|---------------|
| 2月13日 | 第3回 和光市図書館協議会 |
| 2月21日 | 定例教育委員会 |
| 2月27日～3月18日 | パブリック・コメント |
| 3月25日 | 第4回 和光市図書館協議会 |
| 3月28日 | 定例教育委員会 |

2 図書館協議会委員名簿

| 氏 名 | 選任の区分 | |
|---------|----------|-----------|
| 曾根田 由貴子 | 学校教育の関係者 | 市内小中学校長会 |
| 山 形 克 己 | 社会教育の関係者 | 社会教育委員 |
| 川 崎 勢津子 | | 公民館運営審議会 |
| 尾 崎 京 子 | | 和光絵本とお話の会 |
| 坂 本 真 人 | 公募による市民 | 公募による市民 |
| 皆川 美恵子 | 学識経験のある者 | 十文字学園女子大学 |
| 泉 峰 子 | | 国立保健医療科学院 |

3 図書館利用者アンケート調査票

図書館利用者アンケート（高校生以上）

和光市図書館では、平成25年度からの5ヵ年計画である「和光市図書館計画」および「第二次子ども読書活動推進計画」の策定を予定しています。この両計画は、今後、和光市図書館がサービスを行っていく上での指針となるもので、和光市図書館の方向性や取組が書かれたものとなります。

今回のアンケートは、利用者みなさんの意見を計画に反映していくため、また、和光市図書館のサービスを発展させるため実施するものですので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成24年7月 和光市図書館長

【和光市図書館の基礎データ(平成23年度)】

| | |
|---------------------------|------------|
| 登録者人数(平成24年3月31日現在)(和光市民) | 43,497人 |
| 図書貸出冊数 - 図書館 | 281,069冊 |
| - 公民館 | 7,428冊 |
| CD・DVD等貸出点数 - 図書館 | 32,664点 |
| - 公民館 | 82点 |
| 入館者数(図書館のみ) | 234,689人 |
| リクエスト数 - 図書館 | 31,282冊(点) |
| - 公民館 | 327冊(点) |
| レファレンス(資料の案内・相談)件数 - 図書館 | 2,891件 |
| - 公民館 | 282件 |
| 人口1人あたりの貸出資料数 | 4.76冊 |
| 市内登録率 | 55.57% |
| 登録者1人あたりの貸出資料数 | 7.12冊 |
| 人口1人あたりの資料数 | 2.38冊 |

主な集会行事

- ・絵本とおはなしの会 子ども
- ・絵本に関する講座 子ども
- ・子どもの科学 子ども
- ・子どものための読書会 子ども
- ・図書館クラブ 子ども
- ・英語絵本の読み聞かせ 子ども
- ・市民図書館講座 大人・子ども
- ・図書館シネマ 大人・子ども
- ・図書館まつり 大人・子ども
- ・大人のための朗読劇場 大人
- ・図書館ボランティアを対象とした講座 大人

問1 はじめに、あなたご自身についてお聞きします。(はそれぞれ項目で1つずつ)

| | | | | |
|----------------------------------|----------------------|-----------------------|-----------------|------------|
| 性 別 | 1 男性 | 2 女性 | | |
| 年 齢 | 1 15～19 歳 | 3 30～39 歳 | 5 50～59 歳 | 7 70 歳以上 |
| | 2 20～29 歳 | 4 40～49 歳 | 6 60～69 歳 | |
| お 住 ま い | 1 白子 | 4 新倉 | 7 広沢 | 10 下新倉 |
| | 2 南 | 5 本町 | 8 西大和団地 | 11 丸山台 |
| | 3 中央 | 6 諏訪 | 9 諏訪原団地 | 12 その他(市外) |
| 職 業 | 1 自営業 | 3 公務員 | 5 学生(予備校生含む) | 7 働いていない |
| | 2 会社員・団体職員 (役員含む) | 4 専業主婦・専業主夫 | 6 パートアルバイト・派遣職員 | 8 その他 |
| 勤め先や 学校等の場所 市外在住の方 のみ記入 | 1 和光市内 | 2 朝霞市・志木市・新座市・板橋区・練馬区 | 3 その他 | |

問2 図書館の利用状況についておうかがいします。

(1)あなたは和光市図書館をどの程度利用していますか。(は1つ)

| | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週2～3回 | 5 月2～3回 | 7 年数回 |
| 2 週4～5回 | 4 週1回 | 6 月1回 | 8 今回が初めて |

(2)あなたは図書館を利用する主な目的は何ですか。(はいくつでも)

| | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 本や雑誌、CD・DVD等を借りるため | 5 勉強や仕事をするため |
| 2 図書館の本、新聞、雑誌等を読むため | 6 講座や読み聞かせ等に参加するため |
| 3 インターネット、CD・DVD等を閲覧するため | 7 放送大学の授業を視聴するため |
| 4 調べものをするため | 8 その他() |

問3 図書館の事業内容やサービスなどについておうかがいします。

(1)「図書館の資料の所蔵状況」について、どれくらい満足していますか。(はそれぞれ項目で1つずつ)

| | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない |
|----------------------|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|
| 図書の量(平成23年度) | | | | | | |
| 一般書 97,308 冊 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 児童書 72,444 冊 | | | | | | |
| 郷土行政資料 3,656 冊 | | | | | | |
| 図書の質 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 新聞の量 27 紙 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 新聞の質 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 雑誌の量(平成24年度) | | | | | | |
| 197 種類 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 雑誌の質 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| CD・DVDの量(平成23年度) | | | | | | |
| CD 7,314 点・DVD 730 点 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| CD・DVDの質 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

(2)「図書館サービス」について、どれくらい満足していますか。(はそれぞれ項目で1つずつ)

| | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない |
|--|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|
| 開館時間 (火～金10時～20時 土・日・月 10時～18時) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 貸出の冊数・期間 (貸出冊数 - 本・雑誌15点、CD2点、 ビデオ・DVD1点) (貸出期間 - 2週間) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 返却ポストの設置 (本館、公民館、市役所、コミセン、 駅北口区画整理事務所) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 図書館相互利用 (朝霞市、志木市、新座市、板橋区・練 馬区の図書館が利用できます。) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| インターネットからの蔵書検索 (図書館のホームページから検索や予約 ができます。現在貸出中の資料や予約 状況、返却期限がわかります。) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 館内にある利用者端末での蔵書検索 (本館2台、各公民館に1台ずつ。資料検索がで きます。) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 図書などの質問や問合せに対 するサービス (図書館のカウンターでお探しの資料や 調べものについて相談できます。) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| リクエストサービス (貸出中の資料の予約や図書館にない 資料の購入や取り寄せ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 講座や読み聞かせなど (大人や子どもを対象とした講座や読 み聞かせ、朗読など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 放送大学の授業の視聴 (放送大学の授業50教科を再視 聴できます。) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

(3)「利用環境」について、どれくらい満足していますか。(はそれぞれ項目で1つずつ)

| | とても満足している | おおむね満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 満足していない | わからない |
|----------------------------|-----------|------------|-----------|------------|---------|-------|
| 職員の対応 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 閲覧席 (椅子や机の数) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 視聴コーナー (CD・DVD・ビデオ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| パソコンコーナー | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 会議室 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 館内の環境 (明るさ、温度、雑音、においなど) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 本などの探しやすさ (図書等の配置など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 利用者のマナーやモラル | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

問4 今後、充実させて欲しい資料は何ですか。(5つまで をつけてください。)

| | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1 コンピュータ関係 | 10 家事・育児 | 19 CD |
| 2 宗教・哲学・心理学 | 11 農業・園芸 | 20 DVD |
| 3 歴史・地理・旅行 | 12 美術・音楽・演劇 | 21 絵本・児童書 |
| 4 経済・ビジネス | 13 スポーツ | 22 ティーンエイジャー |
| 5 教育 | 14 語学 | 23 雑誌 |
| 6 政治・法律 | 15 文学・小説 | 24 外国語資料 |
| 7 自然科学 | 16 文庫・新書類 | 25 郷土行政資料 |
| 8 医療・健康 | 17 辞書・事典類 | 26 その他 |
| 9 建築・技術 | 18 大活字本 | () |

問5 各公民館図書室のサービスについて、ご提案等がありましたらご自由にお書きください。

問6 和光市図書館のサービスについて、ご提案等がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
和光市図書館